令和 5 年度 ごみ対策調査特別委員会 行政視察報告書

- 1 期 日 令和5年11月6日(月)~11月8日(水)
- 2 視察先及び調査事項

エコクリーンピアはりま(兵庫県高砂市)

- ・広域処理施設の整備・運営事業について 鳥取県西部広域行政管理組合
- ・新しい一般廃棄物処理施設の整備について 広島市ごみ処理施設中工場(広島市)
 - 施設見学
- 3 出張者

委員長 藤 井 武 彦 副委員長 川 又 由美恵 委 員 今 井 廣 一 委 員 佐々木 充 委員御荘秀樹 委員越智 俊幸 員 藤 田 節 雄 委 委 員 一 色 輝 雄 委 學 員 伊藤 員 楠 委 孝 司 副議長髙橋 保

随行職員 野村 純 江随行職員 鎌田 真衣

特定調查事項(高砂市)

- エコクリーンピアはりまについて
 - 1 広域化に至った経緯について
 - 2 一部事務組合ではなく事務の委託で実施することにした理由について
 - 3 事業費負担について
 - 4 施設の概要について
 - 5 事業運用後の新たな課題について
 - 6 その他

高砂市エコクリーンピアはりま

R5.11.6(月)





愛媛県西条市議会 視察時のご質問回答

高砂市エコクリーンピアはりま

1. 広域化に至った経緯について

(回答)

2市2町では、従前において可燃ごみはそれぞれ単独で処理を行い、不燃、粗大ごみは加古川市と当市が単独、稲美町と播磨町は一部事務組合を設置し共同処理していた。2市2町は歴史的にも元々結びつきの強い地域であったことに加え、ごみ処理広域化の推進に資する次の2つの背景があった。

- ① 構成市町により、地方自治法に基づく協議会「東播臨海広域行政協議会」が昭和47年に設置されており、ごみ処理広域化以前から夜間救急、歯科保健等の医療部門で広域行政を行ってきた実績があり、議論や方針決定できる機関が既に存在していた。
- ② 2市2町がそれぞれ所有していた可燃ごみ処理施設(焼却施設)の更新について、次期計画の検討を開始するタイミングが一致していた。特に、稲美町、播磨町の2町は、当時の兵庫県の広域化計画では、焼却施設の単独設置ができず苦慮していた。

なお、各市町、既存の可燃ごみ処理施設(焼却施設)は、次のとおり。

【加古川市】

加古川市新クリーンセンター 432t/日 (2003 年稼働開始)

【高砂市】

高砂市美化センター 194t/日(2003 年稼働開始)

【稲美町】

稲美町清掃センター 30t/日(1996 年稼働開始)

【播磨町】

播磨町塵芥処理センター 90t/日 (1992 年稼働開始)

2. 一部事務組合ではなく事務の委託で実施することにした理由について

(回答)

別紙「事務の委託と一部事務組合 まとめ」を参照。

2市2町のごみ処理広域化の検討段階において、平成24年度にごみ処理広域 化基本計画を策定し、その中で構成市町にとっていずれの方法が望ましいか検討 し、事務委託を選択した。

なお、このことについては地元等との協議において、住民のご理解を得るのに寄 与したと考えている。

3. 事業費負担について

(回答)

当広域ごみ処理事業についての費用負担は、事務委託に関する協定書を1市2町 それぞれと当市の間で取り交わし割合等を決定している。

また、協定書において収入の取り扱いや基金の設置についても取り決めしている。 (協定書については別紙「加古川市と高砂市との間におけるごみの処理に関する事務の事務委託に関する協定書」を参照。)

4. 施設の概要について

(回答)

別冊パンフレットを参照。

なお、概要は以下のとおり。

施設名称:東播臨海広域クリーンセンター

愛 称:エコクリーンピアはりま 所 在 地:高砂市梅井6丁目1-1

用途地域:工業専用地域

敷地面積:約3ha

※敷地西側のごみ搬入車両通行路は民間所有地を事業定借している。

事業方式: DBO 方式

建設期間: 2016 年 12 月~2022 年 5 月 運営期間: 2022 年 6 月~2042 年 3 月

(可燃ごみ処理施設(高効率ごみ発電施設))

処理対象物:可燃ごみ、破砕選別後の可燃残渣及び不燃残渣 処理能力: $429 t/日 (143 t/日 \times 3$ 炉 24 時間連続運転)

焼却方式:回転ストーカ炉 燃焼温度:850℃以上

受入供給設備: ごみピット(約10,000㎡ 7日分)、ごみクレーン

熱回収方式:自然循環式ボイラ (4.0 Mpa×400℃)

集じん; ろ過式集じん器

有害ガス除去:アルカリ反応剤+活性炭吹込、触媒反応塔

通風設備:平衡通風方式

灰処分 :焼却灰(埋立及び資源化(セメント原料))、ばいじん処理物(埋立)

発電設備:蒸気タービン発電機12,000kW

煙突:内筒式 高さ59m

(不燃・粗大ごみ処理施設(破砕選別施設))

処理対象物:不燃ごみ、粗大ごみ

処理能力: 34 t/日(1日あたり5時間運転)

処理方式:低速回転式破砕機+高速回転式破砕機+選別機 選別:磁選機、可燃・不燃残渣選別機、アルミ類選別機 貯留:不燃残渣、可燃残渣、鉄類、アルミ類 各貯留バンカ

(管理棟)

見学者スペース:大会議室(研修室)、屋上庭園、環境学習・啓発コーナー (再生工房、展示等)、再生品展示スペース

5. 事業運用後の新たな課題について (回答)

電気料金高騰の影響等により予想以上の売電収入があったことから広域化の目的の一つであった経費削減については想定を超える成果が上がっているが、将来的には人口減少、プラスチック等資源化施策の実施及び循環経済の確立等により燃やすごみ量やごみ質が大きく変動し、施設運営に影響を与えることが予想される。良好な運営を継続するためには日頃からの2市2町間の情報共有や連携の強化を図っていくことが必要。

なお、余剰電力は当市にて一般競争入札により売却し、売却益については運営費用に充当する他、一部を運営基金に積立し、将来の法改正に伴う施設改修や災害発生時の復旧費用、事業終了後の施設解体費用等に充てることとしている。当市では現在、余剰電力の更なる有効利用に向け、圏域内の脱炭素化への寄与について電力地産地消事業の検討を開始している。

事務の委託と	一部事務組合	まとめ
車数の系ゴ		

根拠法令 ・地方自治法第252条の14から 第252条の16

・地方自治法第284条から第291条

目 的 ・普通地方公共団体の事務の一 部の管理・執行を他の普通地方 公共団体に委ねる。

・普通地方公共団体が、その事務の 一部を共同して処理するために特別 地方公共団体を設ける。

公共団体に委ねる。 手続き・協議により規約を定め、構成

組織

権限

・協議により規約を定め、構成団体 の議会の議決を経て<u>都道府県知事の</u> 許可を得る。

団体の議会の議決を経て<u>都道府</u> 県知事へ届け出る。

・構成団体とは別の特別地方公共団体としての議会及び執行機関

事務を受託した普通地方公共 団体の議会及び執行機関

・一部事務組合が条例、規則等を定める。

条例等・事務を受託した普通地方公共・一部 団体の条例・規則が適用される。める。

> ・一部事務組合が成立すると、共同 処理するとされた事務は、構成団体 の権限から除外され一部事務組合に 引き継がれる。

・事務を受託した普通地方公共 団体が権限を有し、委託した地 方公共団体は、委託の範囲内に おいて、委託した事務を執行管 理する権限を失う。



事務の委託と一部事務組合 まとめ

区分 事務の委託 一部事務組合

事務処理・受託団体の既存組

・受託団体の既存組織で行うため体制を簡素化できる。

・受託団体が処理に関する全て の責任を負う。 ・一個の特別地方公共団体となり構成団体とは別の管理部門が必要となり事務量が増加する。

・管理部門、監査委員会、公平委員会の設置が必要

議会・処理に係る意思決定は受託側 議会の意思決定による。 ・議会を設置する必要があり構成団 体すべての意思が反映できる。

職 員 ・委託側は、ごみ処理施設を維持運営する必要がなく、それに

持運営する必要がなく、それに あたる人員の確保がなくなる。 ・受託側の人員は7~9人程度 の人員が必要 ・職員数は、10名程度必要である。

出典:ごみ処理広域化基本計画(抜粋)

加古川市と高砂市との間におけるごみの処理に関する事務の事務委 託に関する協定書

加古川市と高砂市とは、加古川市と高砂市との間におけるごみの処理に関する 事務の事務委託に関する規約(平成27年4月1日施行。以下「規約」とい う。)第2条に規定する委託事務に関し必要な事項を定めるため、次のとおり協 定を締結する。

(経費の種類及び額)

- 第1条 規約第3条第1項に規定する経費(以下「経費」という。)の種類は、 別表第1のとおりとする。
- 2 規約第3条第2項に規定する経費の額は、別表第2のとおりとする。 (経費の交付の時期)
- 第2条 規約第3条第2項に規定する経費の交付の時期は、次の各号に掲げる経費の種類に応じ、当該各号に定める時期とする。
 - (1) 運営費、可燃ごみ処理費及び不燃粗大ごみ処理費 当該年度の四半期ごと
 - (2) 前号に掲げる経費以外の経費 加古川市長と高砂市長とが協議の上、決定した時期

(経費の精算)

第3条 加古川市が交付した当該年度における経費に過不足が生じた場合は、翌年度の第3四半期に精算するものとする。

(基金の設置及び処分)

- 第4条 加古川市の一般廃棄物(可燃ごみ、不燃ごみ及び粗大ごみに限る。以下同じ。)を処理するための施設(以下「施設」という。)の改修(平成34年度以降に施設に必要となる法改正、長寿命化対策、災害復旧及び事故に伴うものをいう。以下同じ。)又は解体に係る費用等に充てるため、高砂市の条例で定めるところにより基金を置くものとする。
- 2 基金を処分するときは、あらかじめ、加古川市長と高砂市長とが協議し、加 古川市長の承諾を得るものとする。

(収入の種類及び取扱い)

第5条 規約第5条に規定する収入の種類及び取扱いは、別表第3のとおりとする。

(条例等の範囲)

第6条 規約第8条第1項に規定する高砂市の条例等の範囲は、条例及び規則その他の規程とする。

(その他)

第7条 この協定に定めのない事項又はこの協定に関し疑義が生じたときは、そ の都度、加古川市長と高砂市長とが協議して定めるものとする。



この協定の成立を証するため、本書2通を作成し、高砂市長と加古川市長とが 記名押印の上、それぞれ1通を保有するものとする。

平成27年4月1日

高砂市長 登 幸



加古川市長 岡 田 康



別表第1 (第1条関係)

1 規約第2条第1号に規定する事務に関するもの

経費の種類	内容		
運営費	当該事務に関する経費のうち、建設費、周辺環境整備費、 施設の改修に要する経費及び施設の解体に要する経費以外 の経費		
建設費	施設の建設及び既存建物の解体に係る工事の設計、施工及 び監理に関する経費		
周辺環境整備費	施設の建設に伴う施設周辺の環境整備に係る経費。ただし、平成33年度末までに加古川市長と高砂市長とが合意 した事業に係るものに限る。		
施設の改修に要する 経費	施設の改修に係る工事の設計、施工及び監理に関する経費		
施設の解体に要する 経費	施設の解体に係る工事の設計、施工及び監理に関する経費		

2 規約第2条第2号及び第3号に規定する事務に関するもの

経費の種類	内容
運営費	当該事務に関する経費のうち、可燃ごみ処理費及び不燃粗 大ごみ処理費以外の経費
可燃ごみ処理費	可燃ごみの処理に係る経費
不燃粗大ごみ処理費	不燃ごみ及び粗大ごみ(以下「不燃粗大ごみ」という。) の処理に係る経費



経費の額

	是我自q自担	74
平成27年度及び 平成28年度	平成29年度から 平成33年度まで	平成34年度以降
総経費の3割に4分 の1を乗じて得た額 と総経費の7割に人 口割を乗じて得た額 の合計額	総経費の1割に <u>4分</u> の1を乗じて得た額 と総経費の <u>9割に人</u> 口割を乗じて得た額 の合計額	総経費にごみ量割を 乗じて得た額
	加古川市の住民、事業	副を乗じて得た額から 業者等が当該年度に納 るごみ処理手数料の総
	から加古川市の住民、	タ量割を乗じて得た額 事業者等が当該年度 ごみに係るごみ処理手 いた額
割を乗じて得た額の 限額は、建設費に係る 理に係る建物及び設備	合計額。周辺環境整備 る事業費(可燃ごみ及 備の工事の設計及び施	費に係る事業費の上 び不燃粗大ごみの処
		総額を基む引いる基金で を登をするで を動きをするで を動きで を動きで を動きで を動きで をで をで をで をで をで をで をで の の の の の の の の の の の の の
	平成28年度 総名年度 3割に4分額に4を費ができる 1を経済を費がいる 2を費がられる 2を費がられる 2を費がられる 2を費がる 2を費がる 2を要がる 2を要がなる 2を要がる 2を要がる 2を要がる 2を要がる 2を要がる 2を要がる 2を要	平成27年度及び 平成29年度及び 平成28年度 平成33年度 平成33年度まで ※経費の3割に4分の1を乗じて得た額 と総経費の7割に人口割を乗じて得た額の合計額 ※経費の1割に4分の1を乗じて得た額と ※経費の9割に人口割を乗じて得た額の6 ※経費の9割に人口割を乗じて得た額の6 ※経費の9割に人口割を乗じて得た額の6 ※ ※経費の9割に人口割を乗じて得た額の6 ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※

- 1 経費の額は、年度ごとに算出する。
- 2 経費の種類ごとに算出した額の合計額に1,000円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てる。
- 3 「事業費」とは、東播臨海広域市町村圏に属する2市2町(以下「2市2町」という。)が行う一般廃棄物の共同処理に関する事務に要する費用のうち当該経費の種類に係るものをいう。
- 4 「総経費」とは、事業費から第5条に規定する収入(ごみ処理手数料を除く。)で賄う額を控除した費用をいう。
- 5 「人口割」とは、当該年度の前年度の10月1日時点で公表されている直 近の国勢調査の結果による2市2町の人口の合計に対する加古川市の人口の 割合をいう。
- 6 「ごみ量割」とは、当該年度に施設に搬入された一般廃棄物の重量に対す る加古川市から当該年度に施設に搬入された一般廃棄物の重量の割合をいう。
- 7 「可燃ごみ量割」とは、当該年度に施設に搬入された可燃ごみの重量に対 する加古川市から当該年度に施設に搬入された可燃ごみの重量の割合をいう。
- 8 「不燃粗大ごみ量割」とは、当該年度に施設に搬入された不燃粗大ごみの 重量に対する加古川市から当該年度に施設に搬入された不燃粗大ごみの重量 の割合をいう。
- 9 「累積ごみ量割」とは、施設の運営開始から当該年度の前年度まで(以下 「累積期間」という)に施設に搬入された一般廃棄物の重量に対する加古川 市から累積期間に施設に搬入された一般廃棄物の重量の割合をいう。
- 10 「累積可燃ごみ量割」とは、累積期間に施設に搬入された可燃ごみの重量 に対する加古川市から累積期間に施設に搬入された可燃ごみの重量の割合を いう。
- 11 「累積不燃粗大ごみ量割」とは、累積期間に施設に搬入された不燃粗大ご みの重量に対する加古川市から累積期間に施設に搬入された不燃粗大ごみの 重量の割合をいう。

別表第3(第5条関係)

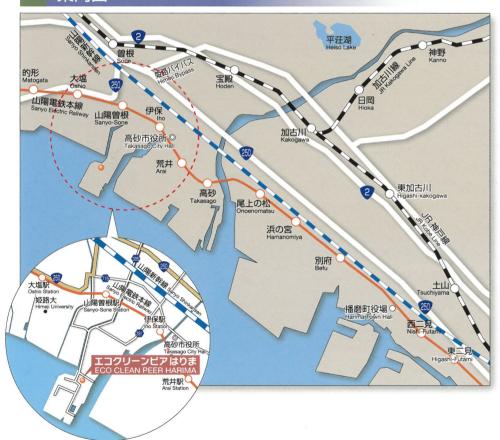
収入の種類及び取扱い

収入の種類	収入の取扱い	
ごみ処理手数料	可燃ごみ処理費又は不燃粗大ごみ処理費に充て る。	
資源化物売払収入	資源化物の種類ごとに可燃ごみ処理費又は不燃粗 大ごみ処理費に係る事業費に充てる。	
電力売払収入	一定額を基金に積み立て、余剰のある場合は、可 燃ごみ処理費に係る事業費に充てる。	
国又は県からの収入	当該収入を充てるべき経費の種類に係る事業費に 充てる。	
その他の収入	運営費に係る事業費に充てる。	

配置図 Facility Layout



案内図 Access



エコクリーンピアはりま

〒676-0074 兵庫県高砂市梅井6丁目1番1号 TEL 079-448-8766

ECO CLEAN PEER HARIMA

6-1-1 Umei, Takasago-shi, Hyogo 676-0074 TEL: 079-448-8766

構成市町の花 City and Town Flowers



高砂市の花「きく」 City Flower of Takasago: Chrysanthemum



加古川市の花「ツツジ」 City Flower of Kakogawa: Azalea



稲美町の花「コスモス」 Town Flower of Inami: Cosmos



播磨町の花「菊」 Town Flower of Harima: Chrysanthemum

エコクリーンピアはりま

ECO CLEAN PEER HARIMA



はりま地域の力をあわせて未来へクリーンな空気を Ensuring Clean Air for the Future by Working Together in the Harima District







資源循環型社会の拠点として、快適な暮らしを支えます。

A center for a recycling-based society to support a good living environment

エコクリーンピアはりまでは、2市2町(高砂市、加古川市、 稲美町、播磨町)から発生する可燃ごみ、不燃ごみ、粗大 ごみを処理する施設として「可燃ごみ処理施設」「不燃・ 粗大ごみ処理施設」「管理棟(環境学習・啓発施設)」から なる施設です。

資源の有効利用や再生可能エネルギーの活用を進め、環境 への負荷の低減を図るとともに、環境学習の場で住民の皆 さんと学び、循環型社会形成の実現に貢献する施設です。

Eco Clean Peer Harima is a facility that processes different types of waste from two cities (Takasago and Kakogawa) and two towns (Inami and Harima). It is composed of a combustible waste treatment facility and an incombustible/bulky waste treatment facility, plus an administrative building (with environmental study and learning center). The facility promotes the efficient use of resources and the utilization of renewable energy. reduces environmental impact, and provides a space for local citizens to learn about the environment. It contributes to efforts to achieve a recycling-based society.

施設の構成 The Facility

可燃ごみ処理施設

Combustible Waste Treatment Facility

安心・安全にごみを完全燃焼、公害対策も万全

Incinerates garbage safely and completely, with full pollution control measures in place



不燃・粗大ごみ処理施設 Incombustible/Bulky Waste

Treatment Facility

資源循環型社会の拠点となる施設

A facility for a recycling-based society

管理棟 **Administrative Building**



設 名:東播臨海広域クリーンセンター

称: エコクリーンピアはりま

エコは「省エネ」「環境に良い」、クリーンは「清潔」、ピアは「仲間」 を表し、「はりま地域の力を合わせて、未来ヘクリーンな空気を」 という想いが込められています。高砂市の小学生が考案

事業名:東播臨海広域市村圏における広域ごみ処理施設

整備・運営事業

事業主体: 高砂市 (加古川市、稲美町、播磨町との事務委託)

事業場所: 兵庫県高砂市梅井 6 丁目 1番 1号 他 事業方式: 公設民営 (DBO) 方式

設計・施工:(株)神鋼環境ソリューション 運営・管理: (株) 高砂環境サービス

■可燃ごみ処理施設

施 設 規 模: 429t/日

(143t/日×3炉 24時間連続運転)

燃 焼 方 式:回転ストーカ炉

燃 焼 温 度:850℃以上

熱回収施設:自然循環式ボイラ (燃焼ガス冷却)

集 じ ん: ろ過式集じん器

有害ガス除去: アルカリ反応剤吹込、触媒反応塔 発 電 設 備:蒸気タービン発電機 (12,000kW)

突:内筒式 3基 高さ59m

■不燃・粗大ごみ処理施設

施 設 規模:34t/日(1日あたり5時間運転)

処 理 方 式:低速回転式破砕機+高速回転式破砕機

+選別機

: 磁選機、可燃残渣・不燃残渣選別機、アルミ

類選別機

留: 不燃残渣、可燃残渣、鉄類、アルミ類、各貯留

バンカ

■管理棟

見学者スペース:大会議室(研修室)、屋上庭園、環境 学習・啓発コーナー(再生工房、展示等) 再生品展示スペース

■公害防止基準

	項目	単位	自主管理 基準値	要監視 基準値	運転 基準値
	ばいじん	G/m N	0.01	0.0085	0.007
	塩化水素	ppm	10	8.5	7
	硫黄酸化物	ppm	10	8.5	7
e	窒素酸化物	ppm	30	25	20
	一酸化炭素	ppm	30	25	20
	ダイオキシン類	ng-TEQ/㎡N	0.05	-	-
	水銀	mg/ m³ N	0.03	0.025	0.02
	水銀	mg/ m N	0.03	0.025	0.02

Facility Outline

Facility name: Toban Seaside Wide-area Clean Cente Nickname:

Eco Clean Peer Harima

Eco means energy-saving, good for the environment; Clean means non-polluting: Peer refers to the people who are our partners in the *Harima* region together with whom we are producing clean air for the future.

Name suggested by elementary schoolchildren in Takasago Toban Seaside Wide-area Municipal Waste

Processing Facility Building and Operation Project Takasago City (administrative handling for the city of

Kakogawa, town of Inami, and town of Harima) Project location: 6-1-1 Umei, Takasago-shi, Hyogo Project type: _ DBO (design-build-operate) Design and build: Kobelco Eco-Solutions Co., Ltd.

Operation and

Power generation

Project

Takasago Kankyo Services Co., Ltd

Equipment Overview

■Combustible Waste Treatment Facility

429 tons/day Scale of facility:

(143 tons/day × 3 incinerators; 24-hour-a-day operation)

Incinerator type: Botary stoker incinerator

Incineration temperature: 850°C minimum

Heat recovery facility: Natural circulation boiler (incineration gas cooling)

Dust collection: Filtration bag filter

Toxic gas removal: Blown-in alkaline reagent, catalytic reaction

tower

Steam turbine generator (12.000 kW) equipment: Stacks:

Inner cylinder type: 3 stacks:

height: 59 meters

■Incombustible/Bulky Waste Treatment Facility

Scale of facility: 34 tons/day (about 5 hours of operation per day)

Processing system: Low-speed rotary crusher + high-speed rotary

crusher + sorter

Magnetic separator, combustible/incombustible

residue sorter, aluminum sorter

Separate storage bunkers for incombustible

residue, combustible residue, steel, and aluminum

■Administrative Building

Visitor spaces: Large meeting room (training room), rooftop garden, environmental study and learning corner (for recycling workshops, exhibitions, etc.), and recycled products exhibition space

■ Pollution Control Standards

Substance	Unit	Voluntary control reference value	Monitoring-required reference value	Operating reference value
Soot and dust	G/m ³ N	0.01	0.0085	0.007
Hydrogen chloride	ppm	10	8.5	7
Sulfur oxides	ppm	10	8.5	7
Nitrogen oxides	ppm	30	25	20
Carbon monoxide	ppm	30	25	20
Dioxins	ng-TEQ/m³N	0.05	-	-
Mercury	mg/m ³ N	0.03	0.025	0.02

可燃ごみ処理施設 **Combustible Waste Treatment Facility**

最新の焼却処理技術を導入し安心安全の処理工程。

回転ストーカ炉 Rotary stoker incinerator

ごみピット汚水貯留槽

Waste pit effluent

storage tank

回転ストーカは1時間に約1回転して、ごみを安定的 に焼却します。

ごみ質が変動した場合でも、回転速度、空気量等を 自動制御し安定した燃焼状態を維持します。

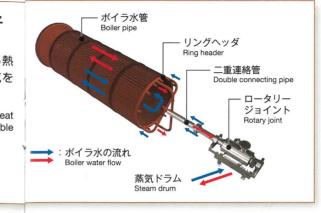
The rotary stoker rotates about once an hour to stably incinerate waste. To handle variations in the composition of waste, the rotation speed, air intake volume, and other factors are controlled automatically to maintain stable

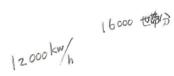


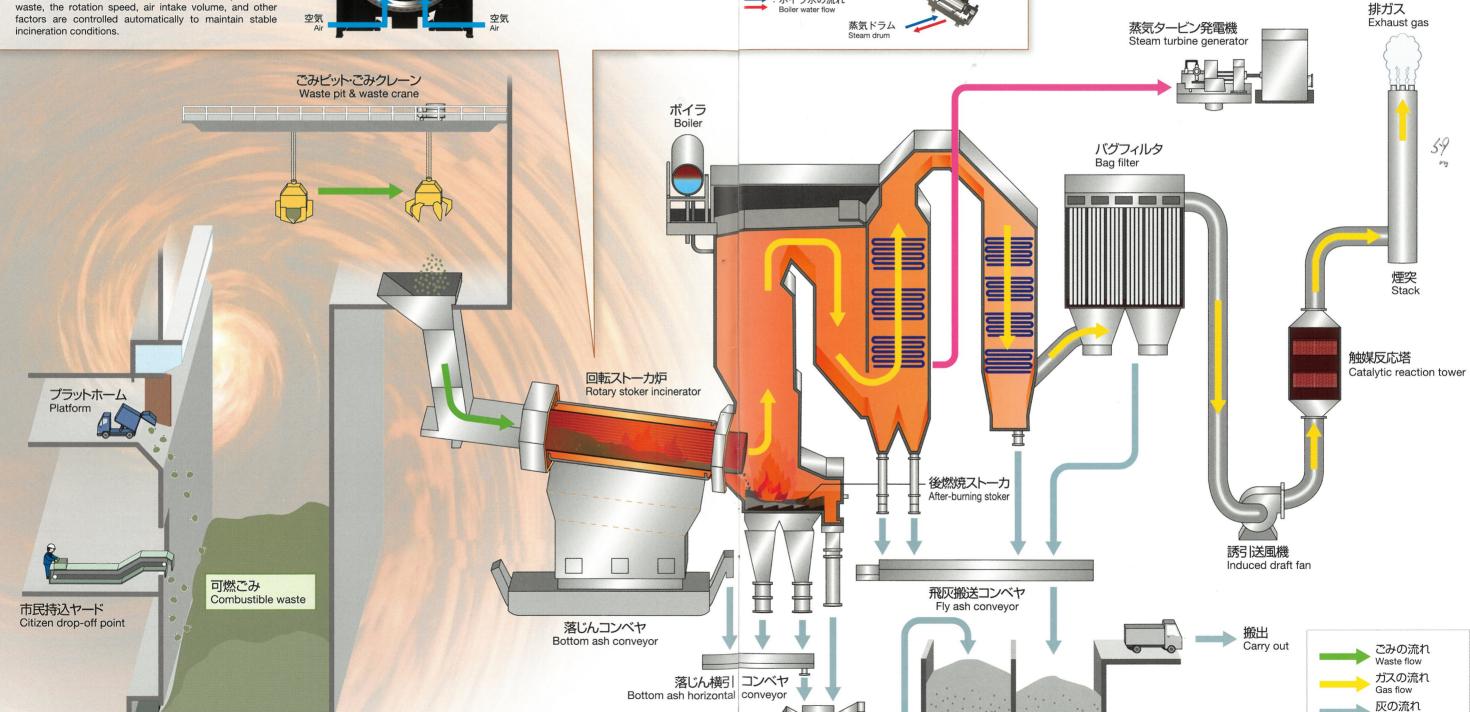
ボイラ構造の火格子 Boiler-type fire grate

可燃ごみ焼却時に発生する熱 エネルギーを利用して蒸気を 発生させます。

Generates steam using the heat energy from burning combustible waste.







ごみピット

Waste pit

灰ピット

Ash pit

灰押出機

Ash extruder

飛灰処理物ピット

Processed fly ash pit

Ash flow

蒸気の流れ

Steam flow

各処理工程の最新鋭設備機器で優れた処理能力を発揮します。



◎ごみ計量機

収集されたごみの重さをごみ計 量機で計ります。

Waste Truck Scale

Measures the weight of the garbage



○プラットホーム

計量したごみを受け入れ、ごみピットへ投入し ます。

Platform

The weighed garbage is received here and dumped into the waste pit.



○ごみピット・ごみクレーン

ごみピットに貯留されたごみは、ごみクレーン により撹拌されてから、回転ストーカ炉に投入 されます。

Waste Pit & Waste Crane

The waste accumulating in the waste pit is mixed by waste crane and fed into the rotary stoker incinerator.

ごみ焼却 Waste Incineration



◯バグフィルタ

アルカリ反応剤、活性炭を吹込んで排ガス中の 有害物を除去します。

Bag Filter

Alkaline reagents and activated carbon are blown in to remove the harmful substances from the exhaust gas.



●誘引送風機

排ガス処理 Exhaust Gas Treatment

排ガスを吸い込んで、煙突へ向けて吐き出し ます。

Induced Draft Fan

Sucks in exhaust gas and discharges it to the



■触媒反応塔

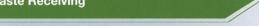
アンモニア触媒の効果で、排ガス中の窒素酸化 物、ダイオキシン類を除去します。

Catalytic Reaction Tower

An ammonia catalyst removes the nitrogen oxides and dioxins from the exhaust gas.

大気排出 Release into the Air

ごみ受入 Waste Receiving





中央制御室

施設内の機器と設備全体の監視・制御や運転操作をここで集中 して行っています。

Central Control Room

The monitoring, control, and operation of all machinery and equipment at the facility take place here.



○回転ストーカ炉

回転ストーカは1時間に約1回転して、ごみ を安定的に焼却します。

Rotary Stoker Incinerator

Rotates about once an hour to stably incinerate waste.



◯ボイラ

ごみを燃やした熱を利用して、蒸気を発生させ ます。

Boiler

Generates steam using the heat from incinerating waste.



◎蒸気タービン発電機

ボイラで発生した蒸気により、発電を行います。

Steam Turbine Generator

Generates power from the steam coming from the boiler.



●煙突

きれいになった排ガスを煙突より大 気中に放出します。

Stack

Releases the cleaned exhaust gas into the atmosphere.

不燃・粗大ごみ処理施設

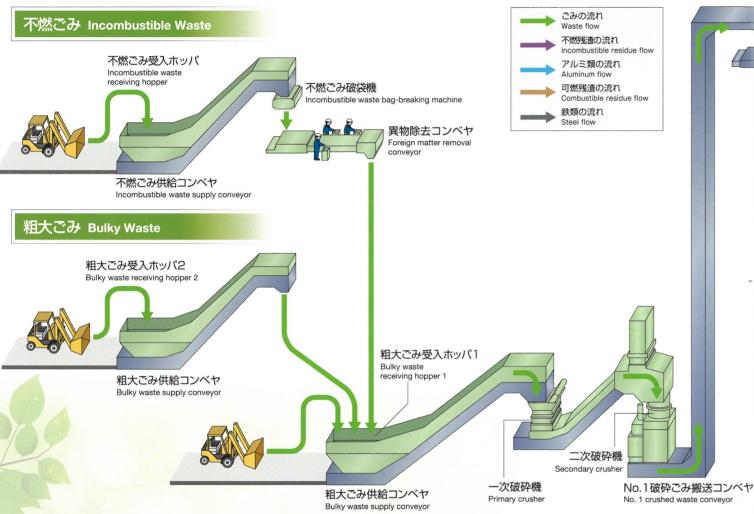
Incombustible/Bulky Waste Treatment Facility

ごみの中から再生可能な資源を選別回収します。

施設の特長 **Facility Features** 資源物の鉄類やアルミ類を、効率よく回収します。

不燃ごみに混入する小型家電・基板等を積極的に回収し、希少金属を含む資源のリサイクルを行います。

Steel and aluminum are efficiently recovered. Small electrical appliances, printed circuit boards, and the like, mixed in with incombustible waste, are specifically collected and recycled into resources, including rare metals.





◯異物除去コンベヤ

不燃ごみの中から、処理に不適なもの及び危険 物を選別し取り除きます。

Foreigh Matter Removal Conveyor

Matter unsuitable for processing and hazardous material are sorted out of incombustible waste and removed.



○一次破砕機

低速で回転する刃によって、不燃ごみ・粗大ご みの一次破砕(粗破砕)を行います。

Primary Crusher

Slow-turning blades perform the initial crushing (rough crushing) of incombustible and bulky waste.

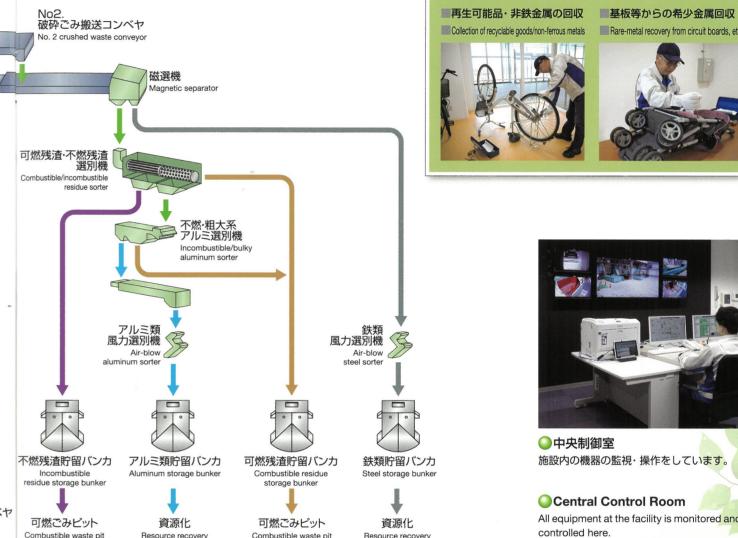


◯二次破砕機

一次破砕した不燃ごみ・粗大ごみから資源物を回 収しやすくするため、さらに細かく破砕します。

Secondary Crusher

To make resource recovery easier from the initially crushed incombustible and bulky waste, it is crushed further.





○磁選機

磁石の力を利用して、不燃ごみ・粗大ごみ中か ら鉄類を選別します。

Magnetic Separator

Magnets are used to sort out the steel from the incombustible and bulky waste.



○可燃残渣・不燃残渣選別機

円筒形のふるいを回転させ不燃物、可燃物を選 別します。

Combustible/Incombustible Residue Sorter

A cylindrical sifter is rotated to sort combustible from incombustible residue.



Rare-metal recovery from circuit boards, etc.

中央制御室

資源化物回収率向上

Improvement of Resource Recovery Rate

施設内の機器の監視・操作をしています。

Central Control Room

All equipment at the facility is monitored and controlled here.



不燃・粗大系アルミ選別機

磁石との反発力を利用し、アルミ類を効率よく 回収します。

Incombustible/Bulky Aluminum Sorter

The repellent force of a magnet is used to efficiently recover aluminum

環境学習·啓発施設

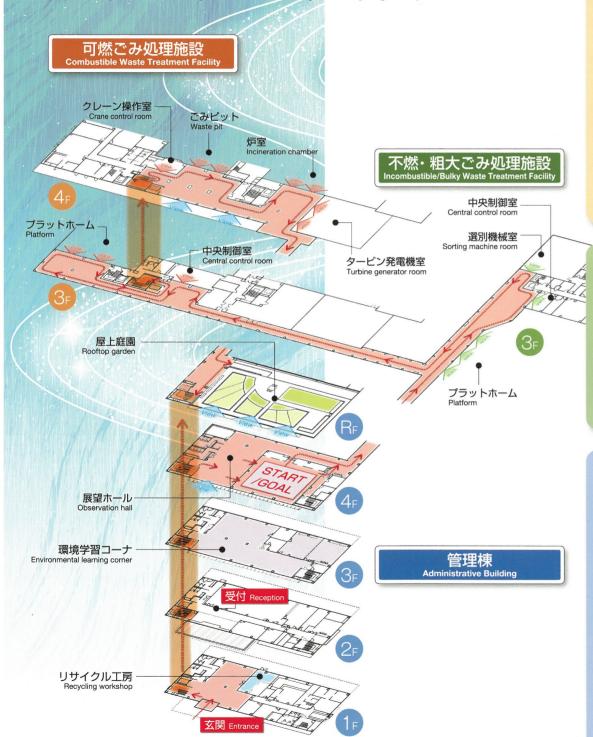
Environmental Study and Learning Center

地域の環境を考え、楽しく体感し、学べる施設

A fun place to learn hands-on about the local environment.

環境学習・啓発施設ではごみ処理の流れや循環型社会について「いまを知る」「現場に触れる」「未来を考える」をテーマに楽しみながら学べる学習・啓発施設です。

The Environmental Study and Learning Center is a fun learning facility that focuses on the themes of "understanding the present," "real-world field contact" and "considering the future" with regard to waste processing and a recycling society.



可燃ごみ処理施設 Combustible Waste Treatment Facility

見学者にわかりやすく施設内の設備 や、デジタル映像などで効果的な 説明をします。

Easy-to-understand and effective explanations of the facility and equipment using digital video, etc.



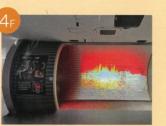
ごみ処理歴史パネル Panel of the history of garbage



収集車体験トリックアート Trick art: experience a garbage collection truck



可燃ごみ処理フロー Combustible waste processing flow



ごみクレー Model of c crane buck



タッチ PC 付き見学説明パネル Explanatory tour panel with touch-panel PC



ごみクレーンバケット実物大爪先造形 Model of claws on actual waste crane bucket



Explanation of city/town garbage collection trucks



タッチ PC 付き見学説明パネル Explanatory tour panel with touch-panel PC

不燃・粗大ごみ処理施設 Incombustible/Bulky Waste Treatment Facility

不燃粗大ごみから資源物を選別 分別をわかりやすく説明します。

The processes of sorting and separating incombustible waste to recover resources are explained simply.



不燃物処理フローパネル Incombustible processing flow panel



焼却炉内体感

an incinerator

Experience the inside of

タッチ PC 付き見学窓 View window with touch-panel PC



<u>処理困難物展示ケース</u> Difficult-to-process items exhibition case



鉄・アルミ再生品展示ケース Recycled steel/aluminum products exhibition case

管理棟

Administrative Building

循環型社会について、遊びながら 学べる環境学習・啓発施設。

A facility for having fun learning about the environment in a recycling-based society.



エントランスホール Entrance hall



リサイクル工房 Recycling workshop



発電体験Experience power generation



再生品展示スペース Recycled goods exhibition space



太陽光発電量表示 Solar power output display



環境クイズコーナー Environmental quiz corner



ホール・展望デッキ Hall/Exhibition deck



私の 3R 度チェック Check my 3R level



屋上庭園 Rooftop garden

ECO CLEAN PEER HARIMA

10 ECO CLEAN PEER HARIMA

特定調查事項(鳥取県西部広域行政管理組合)

- 新しい一般廃棄物処理施設の整備について
 - 1 一般廃棄物処理施設を広域化するに至った経緯について
 - 2 広域化を検討する上での課題について
 - 3 事業費負担について
 - 4 中間処理施設及び最終処理場候補地の選定について
 - 5 今後の施設整備計画について
 - 6 その他

鳥取県西部広域行政管理組合

R5.11.7 (火)





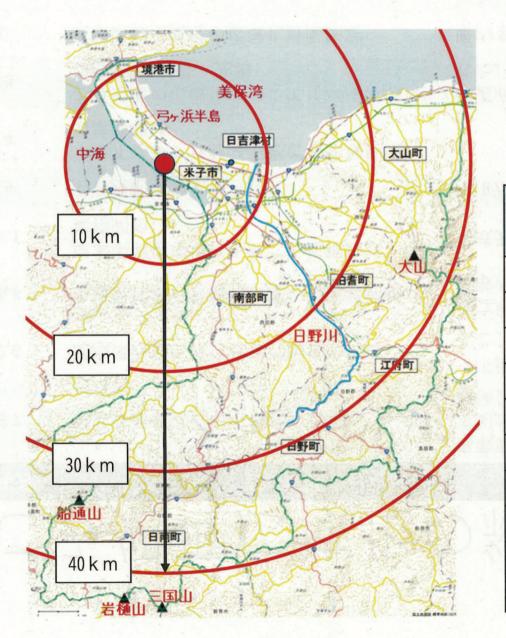
資料1

令和5年11月7日 西条市議会ごみ対策調査 特別委員会視察 鳥取県西部広域行政管理組合

鳥取県西部圏域における ごみ処理広域化の経過と 広域化を検討する上での課題

鳥取県西部広域行政管理組合 事務局 ごみ処理施設整備課

圏域の人口・地勢等



- ・ 人口集積地は圏域北部の米子市、境港市、 日吉津村であり、圏域人口の約80%が居 住している。
- ・ 中間処理施設建設候補地から、直線で30 km以上の距離がある地域を含む自治体は 日南町、日野町、江府町でる。

	R2国勢	面積	
	人口(人)	割合 (%)	(km²)
米子市	147,317	64.1	132.42
境港市	32,740	14.3	29.11
日吉津村	3,501	1.5	4.20
大山町	15,370	6.7	189.83
南部町	10,323	4.5	114.03
伯耆町	10,696	4.7	139.44
日南町	4,196	1.8	340.96
日野町	2,907	1.3	133.98
江府町	2,672	1.1	124.52
計	229,722	100.0	1,208.49

ごみ処理広域化の経過 (年表)

年月	内 容 等	備考
S46.7	鳥取県西部広域市町村圏の設定	鳥取県西部圏域における市町村の協議会において、 本組合の設立前から不燃ごみ処理施設の共同設置 が検討された。
S47.6	鳥取県西部広域行政管理組合の設立	「不燃ごみ処理施設の設置及び管理運営に関する こと」等を共同処理事務とした。
S48.8	中海処理場(最終処分場)の業務開始	埋立地に破砕・圧縮設備を設置 鳥取県西部の市町村を対象とした。
S64.1	岸本中間処理場(不燃ごみ処理施設)の 業務開始	平成元年から最終処分は民間へ委託
H6.9	組合規約の変更	H7.8から境港市の不燃ごみは同市による単独処理
H9.4	リサイクルプラザ (不燃ごみ処理施設) の業務開始	維統中
H9.5	ごみ処理の広域化について(平成9年5月 28日衛環173号)発出	都道府県に広域化計画 (ブロック割り) が求められた。
H10	鳥取県ごみ処理の広域化計画策定	県内を3ブロックとした(東部、中部、西部)
H13	鳥取県西部広域行政管理組合 <u>可燃ごみ</u> 処理広域化基本計画を策定	次期可燃ごみ処理施設の設置主体は本組合とする。 中期計画 H23に施設整備(米子市以外) 長期計画 H44に施設整備(全市町村)

年月	内 容 等	備考	
H16.7	組合規約の変更	「ごみ焼却施設の管理運営に関すること」が共同 処理事務となった。(全市町村が対象)	
H18.1	広域化計画(中期計画)の凍結	今後の計画の見直しに必要となる期間(H23~H28)において稼働を継続することが困難な施設で処理しているごみの受入について米子市の地元と協議開始	财政
H20.5	米子市クリーンセンターにおける H23 ~ H28 受入の地元調整完了	H28年度以降におけるごみ処理のあり方の検討を 開始	
H22.10	平成28年度以降の処理計画を決定		
H27.1	平成34年度以降の処理計画を決定		
H30.4	鳥取県西部のごみ処理のあり方検討会を 設置	あらためて広域化の必要性や有効性について検討 を開始	
R2.3	一般廃棄物処理施設整備基本構想を概成	全市町村が参画する新しい施設を設置する方向となった。	
R3.1	組合規約の変更	可燃ごみに加え、単独処理をしている境港市の不 燃ごみも広域処理の対象となった。	
R3.8	一般廃棄物処理施設整備基本構想及び用地選定方針を策定	全市町村を対象とした可燃ごみ及び不燃ごみ処理 施設(1施設に集約)並びに最終処分場を整備す る。	

主な経過は、5ページ以降に詳細を記載

広域化を検討する上での課題

1 新施設への移行期における処理体制の構築

既存施設の整備年度に大きな差がある場合、順次、稼働が困難になる施設があることから、整備年度が古い施設を対象とした移行期における処理体制を構築することが必要と考えます。

2 建設候補地選定

広域化施設を設置するとき、地元となる市町村においては住民対応等により大きな負担が生じることになります。また、従前と比較して多くのごみを処理することになりますので、合理的な説明が可能となる建設候補地を選定することが必要と考えます。

3 負担割合の協議

今後の人口減少に伴い、確実に市町村財政がひっ迫することが想定されるなか、広域化へ参画されるすべての市町村にとって財政的なメリットが生じるよう、施設から遠方となる市町村の収集運搬費も考慮して建設費及び維持管理費の負担割合を協議されることが必要と考えます。

4 処理対象物の統一

広域化による効率的な処理を実施するためには、施設へ搬入される処理対象物を可能な限り統一することが必要となります。処理対象物が統一されない場合、建設費や維持管理費の負担割合の協議も難しくなることが想定されます。

鳥取県西部圏域における 広域化の経過(県内ブロック分け)

- ・国から、ダイオキシン類対策を主な目的としたごみ処理の 広域化について(平成9年5月28日衛環173号)が発出され、 これを受けて平成10年度に鳥取県が広域化計画を策定した。
- ・鳥取県の広域化計画において、不燃ごみの処理体制を踏まえ、県内を東・中・西の3ブロックに区割りされた。



鳥取県西部圏域における広域化の経過(計画の策定と凍結)

・県の広域化計画を受け、また、当圏域においては平成14年度に米子市クリーンセンターが供用開始予定であることを踏まえ、平成13年度に可燃ごみ処理広域化基本計画を策定した。

区分	整備年度	対象市町村	設置主体
中期計画	平成23年度	米子市以外	+ 40
長期計画	平成44年度	全市町村	本組合

・中期計画において、平成23年度の供用開始を目指した施設については、既存施設のダイオキシン類対策を実施したばかりであること、市町村財政がひっ迫していることを理由として平成18年1月に計画凍結となった。

鳥取県西部圏域における 広域化の経過 (移行期対策①)

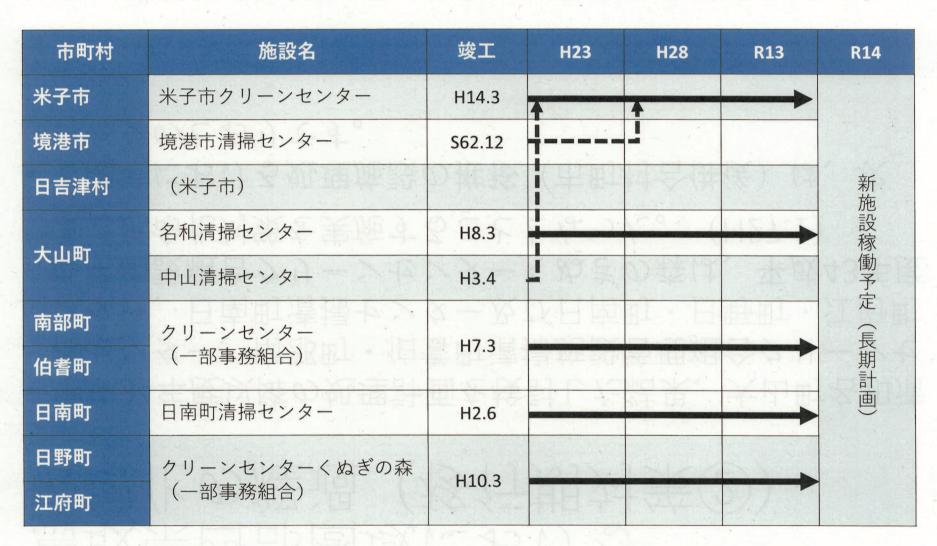
- ・中期計画の凍結を受け、今後のごみ処理のあり方に関する検討に必要となる期間(H23~H27)において、稼働を継続することが困難な施設は、暫定的に米子市クリーンセンターに処理を委託することで、米子市の地元と協議が整った。(H20.5。H23から大山町中山清掃センター分を米子市クリーンセンターで処理)
- 平成28年度以降の処理計画を早期に提示するよう米子市の 地元から求められたため、平成28年度からの処理計画を検 討した結果、以下のとおりとなった。(H22.10)
 - ① 平成28年4月から境港市は米子市へ処理委託(中山清掃センター分も継続)
 - ② ①以外の施設は平成33年度までの延命化対策を実施する。(平成34年度以降は米子市へ委託処理を予定)

鳥取県西部圏域における 広域化の経過(移行期対策②)

- ・平成34年度以降の処理計画を検討した結果、大山町名和清掃センター、南部町・伯耆町清掃施設管理組合クリーンセンター、日南町清掃センター及び日南町・日野町・江府町衛生施設組合クリーンセンターくぬぎの森は、平成43年度まで延命化対策を実施することとなった。(H27.1)
- ・本圏域における処理施設の推移(市町村合併後)は、次ページのとおりです。

处理质景の推移(平成23年度反解)

処理施設の推移(平成23年度以降)



新しい一般廃棄物処理施設の設置に向けた動き

- ・平成44年度(令和14年度)に設置する新しい一般廃棄物処理施設(中間処理施設・最終処分場)について、あらためて広域化の必要性や有効性を検討するため、H30に鳥取県西部のごみ処理のあり方検討会を設置した。(米子市・境港市・町村会代表の副首長と清掃事務担当課長で構成)
- ・建設コスト及び収集運搬コスト並びに環境負荷等を検討した結果、全市町村が参画する広域化施設(可燃ごみ及び不燃ごみ処理施設並びに最終処分場)を設置することとし、その供用開始は令和14年度を目指すこととなった。
- ・上記の検討結果を受け、令和3年8月に当組合一般廃棄物 処理施設整備基本構想を策定し、用地選定事務に着手した。

資料2

令和5年11月7日 西条市議会ごみ対策調査 特別委員会視察 鳥取県西部広域行政管理組合

共同処理事務の負担割合について

鳥取県西部広域行政管理組合事務局ごみ処理施設整備課

現在の分賦金条例 (ごみ処理関係経費)

経費(負担割合	
2 不燃物処理施設及びごみ焼却施設 の設置並びに不燃物処理施設の管理	(1) <u>施設の建設及びそれに係る起債の</u> <u>償還に要する経費</u>	人口割 80% 均等割 20%
運営に関する事務に係る経費	(2) 最終処分業務に要する経費	最終処分実績割 80% 均等割 20%
	(3) 旧処分場の管理業務に要する経費	旧処分場に投入された不燃物及び 焼却灰の量による割合 80% 均等割 20%
+ HIMPS	(4) リサイクルプラザの管理運営業務 に要する経費	中間処理実績割 80% 均等割 20%
	(5) 旧灰溶融施設の管理業務に要する 経費	溶融処理実績割 80% 均等割 20%
9 ごみ焼却施設の管理運営に関する (※この規定は、H23稼働予定の放	事務に係る経費 施設に係る負担割合を定めたもの)	ごみ焼却処理実績割 80% 均等割 20%

新しい一般廃棄物処理施設の管理運営に関する事務の経費については、今後構成市町村と協議し、決定する。

建設實 人口割 卯% 均等割 20% 、+ 国的的補助(過疎後)

組合分賦金条例の規定の変遷 (ごみ処理関係経費)

条例改正	対象施設・経費の区分	負担割合
昭和51年	清掃費の項(不燃物処理施設)に係る経費(工 事請負費を除く)	投入実績割 80% 均等割 20%
平成元年	不燃物処理施設の設置及び管理運営に係る経費	(設置) (管理運営) 人口割 80% 中間処理実績割 80% 均等割 20% 均等割 20%
平成16年 级约以正	ごみ焼却施設の設置及び管理運営に係る経費 (米子市は下水汚泥のみの処理、他の8市町村 は可燃ごみの処理)	(設置及び管理運営) ごみ焼却処理実績割 80% 均等割 20%
	→本施設の建設計画はH18凍結	(※供用開始までは施設整備実施計画に定める目標年度の発生予測量とする。)
令和3年	新しい一般廃棄物処理施設の設置に係る経費 (ごみ焼却施設、不燃物処理施設、最終処分 場)	(設置) 人口割 80% 均等割 20%

特定調査事項(広島市)

- 広島市ごみ処理施設中工場について
 - 1 施設の概要について
 - 2 イベント利用など施設の活用について
 - 3 その他

広島市ごみ処理施設中工場





次第

日時:令和5年11月8日(水)9時30分

場所:中工場6階会議室

- 1. 中工場概要(9時30分~10時00分) 6階会議室
 - ・挨拶
 - ・概要説明
 - 質問等
- **2. 施設紹介動画(10時~10時15分)** 6 階会議室
- 3. 中工場内見学(10時15分~11時00分)

2023年8月17日 フードロスレストランひろしまプロジェクト

~ 10月は国が定める「食品ロス削減月間」です ~

世界初!? 食品ロス削減を目的とした清掃工場 野外レストランイベント

FOOD LOSS RESTAURANT HIROSHIMA 10月1日 広島市中工場(清掃工場)で開催!

食品ロスを美食に変える!オリジナルコースメニューを提供

8/17 WEB 参加募集

フードロスレストランひろしまプロジェクトは、食品ロス問題への意識を高めることを目的に10月1日(日) 広島市環境局中工場で「FOOD LOSS RESTAURANT HIROSHIMA」を1日限定で開催します。

「広島市食品ロス削減推進条例」が可決された広島市で、広島ガス株式会社、株式会社フレスタなどの各社とともに、食品ロス削減に対する意識啓発とオリジナルレシピ公開によるキッカケづくりを創出します。

8月17日(木)より一般参加者募集を行いますので、ご取材くださいますようご案内申し上げます。 ※イベント本番直前には、現地取材のご案内プレスリリースを別途お送りさせていただきます

● 名称 : FOOD LOSS RESTAURANT HIROSHIMA

supported by 広島ガス

●開催日: 2023年10月1日(日) 11:00~14:00(予定)

● 会場 : 広島市環境周中工場 エコリアム(広島県広島市中区南吉島1丁目5-1)

● 内容 : 本イベントは、食品ロスに対する意識変革を目的とし、捨てられてしまう食品の 集積地「広島市中工場」を舞台に、工夫をこらしたオリジナルメニューを野外

レストラン形式で提供します。

(この季節に廃棄が多くなる食材を想定したコース料理となります)

また、開発されたレシピはご家庭などでも再現できるものとし、食品ロス削減の

シンボリックな活動として実施します。

● 募集期間: 2023年8月17日(木)~8月31日(木)

● 募集定員: 30名(WEBにて参加者募集/応募多数の場合抽選で当選者発表)

● 参加費 : 3,000円(消費税込/WEB決済のみ)

● 主 催: フードロスレストランひろしまプロジェクト

●協力:広島市

● 特別協賛: 広島ガス株式会社

●協 賛: 株式会社フレスタ/株式会社リプロ/広島文教大学

/広島県漁業協同組合連合会/三島食品株式会社/ZACO Project®

WEB : foodlossrestaurant.com

お問い合わせ先

フードロスレストランひろしまプロジェクト事務局 (株式会社アシスト内)

TEL: 082-541-5888 FAX: 082-541-5889

E-mail: info@foodlossrestaurant.com

● FOOD LOSS RESTAURANT HIROSHIMA(イメージ)

広島市環境局中工場の「エコリアム」という貫通通路を客席とした野外レストランを予定







● 広島市環境局中工場 https://www.citv.hiroshima.lg.ip/soshiki/93/

2004年に建て替えられた広島県広島市中区にある清掃工場で、著名な建築家である谷口吉生(たにぐちよしお)氏を中心に設計が行われました。近年は世界的な映画のロケ地としても使用されるなど、注目を集めるスポットとして全国的な話題にも上がった場所です。







● 日本や広島市での食品ロスについて コハロマリ芸会会

https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/recycle/13762.html

日本人1人当たりにの食品ロスは1年で約42kg、毎日お茶碗約一杯分のご飯を捨てている換算。 広島市から排出される食品ロス(手つかず食品、食べ残し)は、年間約2.9万トン(令和4年度推計) とされ、これはマツダスタジアムの約1.2杯分に相当。

● 広島市食品ロス削減推進条例の制定について

https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/gikai/311972.html

FOOD LØSS RESTAURANT

HIROSHIMA Supported by 広島ガス

食品ロスを美食へ。

捨てられるはずの食材。
それを、ゴミにするか、美食にするか。
どうせだったら、
お腹にも未来にも害しい方を選びたい。
それが、FOOD LOSS RESTAURANTの想いです。
このチャレンジが、少しでもフードロスを
考えるきっかけになりますように。
ゴールはこのレストランが必要ない世界です。

フードロスレストランとは? 流通する過程で廃棄されてしまう食材や、 家庭で廃棄されがちな食材を想定し、抽でられるはずの食材を 後食に生まれ変わらせることで、 食品ロス問題への意識を高めるきっかけをつくる啓発イベントです。

MENU



端っこ野菜と豆腐のカラフル焼き ジェノバソースのせ

Colorful grines , equipment of teleposis sauce



未利用魚のお好み焼き Produced by ZACO Project*

(Hopomyek



鯛のあら&丸ごとエピ出汁の 根菜ともち麦入スープ

Rout regetable and sticky barley scool



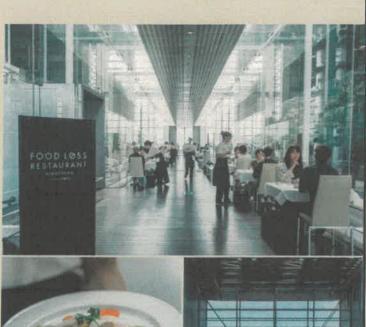
色々お肉の鶏むねロール 彩り野菜添え

with a legislation media.



バナナと米粉のパウンドケーキ 梨のコンポート添え

Benana and noe four nound less similar computer















オフィシャルサイトにてレシピ公開中!

FOOD LOSS RESTAURANT HIROSHIMAの 詳しい情報やオリジナルレシピはこちらから 是非、ご家庭にて美味しい食品ロス開誠をお楽しみください。



「フードロスレストランひろしまプロジェクト」は広島市が進めている食品ロス削減活動の支援を目的としたプロジェクトです。



https://hiroshimafest.org

- 主 催 ひろしま国際平和文化祭実行委員会
- 後 援 総務省、外務省、経済産業省、文化庁、観光庁、広島県、広島市・広島市教育委員会、呉市、竹原市、 三原市、三次市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、 安芸太田町、北広島町、大崎上島町、世羅町、岩国市、柳井市、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、 平佐町、近田本、美郷町、号南町



- 助 成 公益財団法人JKA、 公益社団法人企業メセナ協議会2021芸術・文化による社会創造ファンド
- 事務局 ひろしま国際平和文化祭実行委員会事務局 〒730-0812 広島市中区加古町4番17号 (JMSアステールプラザ内)





第1回 U3しま国際平和文化祭 HIROSHIMA FESTIVAL 2022

開催結果報告書

ひろしま国際平和文化祭実行委員会

開催概要

- 称 第1回ひろしま国際平和文化祭(略称:第1回ひろフェス) HIROSHIMA FESTIVAL 2022
- ② コンセプト "平和の種をまき、次世代を育てる"

「芸術 | により、平和の種をまくと同時に、次世代へつなげ「チャンスを与える」 フェスティバル。 プロと次世代の子供たちがふれあい、文化芸術を理解し、活用する力を高め、広島の平和の意味を 広げていくフェスティバルを目指す。

📵 開催テーマ "いのち輝く平和芸術、みんな主役"

広島の平和の願いと共に、多くの方々に参画してもらうことで、より多くのかけ合わせにつながる。 演じる側も見る側も作る側もみな主役という、今までに無い新しい形の市民参加型イベントとする。

期間

令和4年8月1日(月)~8月28日(日) ※一部の事業は通年で実施

会 場

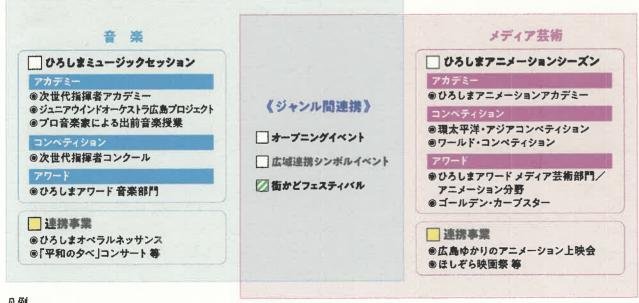
広島市内及び広島広域都市圏内の各所

主催

ひろしま国際平和文化祭実行委員会

の プログラム構成

音楽(管弦楽、吹奏楽、合唱、ジャズ、ポップス、伝統芸能等)とメディア芸術(アニメーション、映画、漫画等) を主要な柱とし、育成し学び合う「アカデミー」、表現を競い合う「コンペティション」、顕彰や評価を行う 「アワード」という共通の枠組みを設け、それぞれの特色を活かしたイベントを展開するとともに、両分野を 融合したジャンル間連携イベントを実施した。



凡例

- □ 主催者自主事業:実行委員会が企画・運営する事業
- ☑ 参加事業:実行委員会が企画し、個人又は文化関係団体等から参加を募る事業
- □連携事業:既存の文化芸術イベント等と連携し、互いに広報等を行う事業

③ 実施プログラム

【令和4年8月】

開催日	名 称	会 場				
1日(月)	オープニングイベント	広島文化学園 HBGホール				
5日(金)~ 17日(水)	ひろしまミュージックセッション					
	次世代指揮者アカデミー	平和記念公園、JMSアステールプラザ、 広島国際会議場フェニックスホールなど				
	次世代指揮者コンクール					
17日(水)~	ひろしまアニメーションシーズン					
21日(日)	特集上映•展示	JMSアステールプラザ、ギャラリーG、				
	ひろしまアニメーション・	広島市映像文化ライブラリー、横川シネマ、				
	カンファレンス&トーク	サロンシネマなど				
	コンペティション					
	ゴールデン・カープスター					
21日(日)	広域連携シンボルイベント アニメーションシンフォニー	広島国際会議場フェニックスホール				
27日(土)・ 28日(日)	広域連携シンボルイベントin中工場	広島市中工場				
2日(火)~ 28日(日)	街かどフェスティバル(8月)	フジタビル1階、広島駅前川の駅、リーガロイヤルホテル、 ひろぎんHD本社ビル、広島県民文化センターなど				

【通年(令和4年度)】

開催期間	名 称	会 場				
4月~3月	ひろしまミュージックセッション					
	ジュニアウインドオーケストラ広島 プロジェクト	JMSアステールプラザ、エリザベト音楽大学、 広島駅南口地下広場、広島空港など				
	プロ音楽家による出前音楽授業	広島市立湯来南小学校、広島市立鈴張小学校、 東広島市立吉川小学校				
4月~12月	ひろしまアニメーションシーズン					
	ひろしまアーティスト・イン・レジデンス	鶴見地区、横川地区、皆賀地区など				
	街かどアニメーション教室	広島市立城山中学校、鈴張児童館、三篠公民館、 minagarten (ミナガルテン)				
	ひろしまメディア芸術エデュケーション ひろしまアニメーションクラブ	比治山大学、ボーダレスアートスペースHAP-S、 比治山女子中学校、広島市立基町高等学校など				
	ひろしまアニメーションサロン	THE POOLSIDE、広島T-SITE広島蔦屋書店				
9月~3月	街かどフェスティバル (9月以降)	北広島町まちづくりセンターなど				
4月~3月	連携事業	広島広域都市圏内の各所				

② 来場者数

212,206人(令和4年10月31日時点)

10 ロゴマーク

広島市の復興のシンボルとなった市の木「クスノキ」と「水の都ひろしま」 を俯瞰して見た川の流れをイメージして制作。ひろフェスの多様性を7色の 色彩で表現している。



△ 広域連携シンボルイベント アニメーションシンフォニー

ひろフェスを象徴する「音楽」と「メディア芸術」が融合したイベントとして実施。広島広域都市圏内で活動 する演奏家などによる特別編成のオーケストラが、映画、アニメーションやゲームの楽曲をその映像(名場面) に合わせて演奏した。また、ゲームイラストの複製原画展示を実施した。



- ◆日 時:8月21日(日) 17:30~19:30
- ◆会 場:広島国際会議場フェニックスホール
- ◆ 演 奏:指揮 吉田行地、ひろしま国際平和文化祭オーケストラ
- ◆曲 目:・久石譲交響組曲「魔女の宅急便」、「千と千尋の神隠し」組曲
 - ・カプコンサウンドチーム・岩垂徳行 ゲーム「逆転裁判」より 成歩堂龍一~異議あり!、 王泥喜法介~新章開廷!、逆転裁判1~3法廷組曲「開廷~尋問~追求」
 - ・宮川泰 組曲「宇宙戦艦ヤマト」
 - ・ 東海林修 さよなら銀河鉄道999 アンドロメダ終着駅サウンドトラックより「再会」~愛のテーマ











6 広域連携シンボルイベントin中工場

広島広域都市圏内の実力派団体等による音楽演奏・パフォーマンスの無料ステージを始め、同圏内を中心に 活動するアーティスト、著名なアーティストによる有料ステージや、アニメーション・映画のパネル展示等を行った。 また、圏域内の自治体・企業や地元団体が特産品等の飲食・物販等を行った。

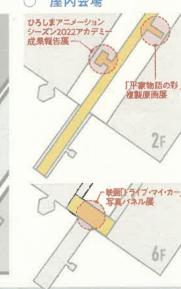


- ◆日 時:8月27日(土)、28日(日) 無料ステージ11:00~15:30 有料ステージ17:00~20:00
- ◆会 場:広島市中工場及び緑地帯

○ 屋外会場



○ 屋内会場





- ① カボニュー占い/NTTドコモ
- ② 広島みはらプリン/三原市(株)空道港
- ③ 坂町
- **⑥** 山口県上関町
- ⑤ 呉海自カレー/呉市
- ⑥ 長田製菓舗/江田島市

- ⑦ ひろしまあたり!? (株)たびまちゲート広島
- ⑧ 田中食品(株)〈ザ・広島ブランド〉
- ⑨ (株)三宅水産〈ザ・広島ブランド〉
- ⑩ 筆の一休園 〈ザ・広島ブランド〉
- ⑪ おおうら/東広島市(有大浦鮮魚店
- ⑩ 恐羅漢スノーパーク/安芸太田町
- ① こども食堂よしじま/ 吉島地区民生委員児童委員協議会
- ② ③ ④ 吉島学区連合女性会
- 5 6 吉島東女性会フリーマーケット
- ⑦ empathy coffee/吉島地区

実行委員会

専門部会 (音楽・メディア芸術)

事務局

運営部門

主催者自主事業

参加 事業

連携事業

【プロデューサー】

・総合 ・音楽部門 藤木 清治 下野 竜也

・メディア芸術部門 土居 伸彰

【ディレクター】

・音楽部門

荻原 忠浩 ・メディア芸術部門 山村 浩二

宮崎 しずか

《実行委員会》

医分	氏名	所属・後職		
名誉会長	松井 一實	広島市長		
会 長	山本 一隆	広島市文化協会会長		
T1 A =	阪谷 幸春	広島市市民局長		
副会長	田原 範朗	(公財)広島市文化財団理事長		
監 事	安東 善博	NPO法人広島アニメーションシティ理事長		
	東谷 法文	(公社)広島交響楽協会理事長		
	部谷 京子	広島国際映画祭実行委員会代表		
# B	池田 晃治	広島商工会議所会頭		
委 員	田村 興造	広島経済同友会代表幹事		
	清水 希茂	(一社)中国経済連合会会長		
	大野 貴嗣	(一社)広島青年会議所理事長		
参与	胡麻田 泰江	(公財)広島市文化財団常務理事		

《事務局》

逐 分	氏		所は・後職		
事務局長	小松	祐子	広島市市民局文化スポーツ部文化振興課 文化のまちづくり担当課長		
事務局次長	末定	勝実	(公財)広島市文化財団文化事業部 企画事業課長		
	上野	孝德			
	白石	一宏	広島市市民局文化スポーツ部文化振興		
	船田	雄樹	文化のまちづくり担当		
事務局員	室坂	茜			
	山岡	哲二			
	﨑村	祐美子	(公財)広島市文化財団文化事業部 企画事業課		
	山本	真治			

《運営部門》

ひろしま国際平和文化祭開催支援業務共同企業体

《專門部会》

医分		兵 名	所属・役職		
部会長	共通	髙山 豊司	広島市市民局文化スポーツ部長		
副部会長	共通	末定 勝実	(公財)広島市文化財団文化事業部参与		
	共通	山田 孝志	広島市経済観光局観光政策部 観光企画担当課長		
		井形 健児	(公社)広島交響楽協会事務局長		
		荻原 忠浩	広島ウインドオーケストラ 総括プロデューサー		
		小西 結介	広島県吹奏楽連盟事務局長		
	音楽	藤井 雄介	広島文化学園大学学芸学部 音楽学科長		
		谷 千鶴子	広島県合唱連盟会長		
委員		古土井 正巳	エリザベト音楽大学学事部長		
	メディア・芸術	笠原 浩	広島市立大学芸術学部教授		
		北野 尚人	広島経済大学メディアビジネス学部学部長		
		久保 直子	比治山大学・比治山大学短期大学部 美術科(マンガ)講師		
		河野 平	広島国際映画祭実行委員会事務局長		
		原森 勝成	NPO法人広島アニメーションシティ事務局長		
		宮崎 しずか	比治山大学・比治山大学短期大学部 美術科(アニメーション)准教授		

《プロデューサー/ディレクター》

			所属・後職
総合 プロデューサー	藤木	清治	(媒情報堂プロダケツ関西支社統合プロモーション部 シニアブランニングディレクター
音楽部門 プロデューサー	下野	竜也	広島交響楽団音楽総監督
メディア芸術部門 プロデューサー	土居	伸彰	(株)ニューディアー代表取締役
音楽部門 ディレクター	荻原	忠浩	広島ウインドオーケストラ 総括プロデューサー
メディア芸術部門	山村	浩二	アニメーション作家・絵本作家
ディレクター	宮崎	しずか	比治山大学・比治山大学短期大学部 美術科(アニメーション)准教授

○ プロデューサー



総合プロデューサー

*生 *ム 機博報堂プロダクツ関西支社統合プロモーション部 /月 /ロ シニアブランニングディレクター

国内大手企業・商品のブランドマーケティング及びプロモーション業務を多数経験。 また、国内外でのBtoBプロジェクトの立案、国際的なファッションイベントの企画プ ロデュースも実施。東京ガールズコレクション実行委員会のスーパーバイザーも歴 任。2015年に文化芸術創造拠点・京都文化プロジェクト企画及び制作プロデュー ス。2018年に大阪芸術文化フェス総合企画及び制作プロデュース。

文化芸術には、人々を元気に幸せにするだけでなく地域の魅力を 高め活性化させる力があります。より多くの文化芸術に触れること

で、ビジネスにおける創造性や独自性を生み高めるアートシンキングなども注目されておりま す。ひろしま国際平和文化祭において行ったいくつかの試みは、次世代を担う子どもたちの感 性を育むだけでなく、国際平和文化都市広島の新たな魅力と価値を創出していけるものと思 います。コロナ禍のような有事において文化や芸術は取り残されがちではあるが、厳しい状況 だからこそその重要性に目を向け大切にしていくべきと考えます。文化・芸術を理解し探求す ることは平和な世界を創り持続的発展に繋がるはずです。最後に、この場をお借りして本事 業の企画、運営に多大なる労をお取りいただいた関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。ひろ しま国際平和文化祭を通し広島の文化芸術の力のさらなる向上と魅力的な街づくり、そして 産業の発展につながることを願います。



音楽部門プロデューサー

音 化 広島交響楽団 音楽総監督

2000年東京国際音楽コンクール〈指揮〉優勝と齋藤秀雄賞受賞、2001年ブザンソ ン国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴びる。その後、国内の主要オーケス トラに定期的に招かれるとともに、国際舞台での活躍も目覚ましい。2011年に広島 ウインドオーケストラ音楽監督に就任。2017年より京都市立芸術大学音楽学部指 揮車攻教授となり、同年には広島交響楽団音楽総監督に就任。

ひろしま国際平和文化祭を無事に開催出来ました事、心より感謝申 し上げます。これも多くの市民の皆様のご理解、ご協力の賜物です。

この様な大役は初めてで、ご迷惑をお掛けした点も多かったと反省しています。ひろフェスに 携わった濃密な時間は、「文化とは何か?必要か?」という課題と向き合う時間でもありました。 厳しい情勢の中で開く文化イベント。その意義は?という思いが、常に頭から離れませんでした。

明確な答えは浮かびません。ただ、一つだけ申し上げるならば、文化は人と人の思いやりの 中で育まれ、広島はそれができる町だ、という事です。その灯を、大切に守りたいと思います。



メディア芸術部門プロデューサー

伸彰 ㈱ニューディアー代表取締役

アニメーション研究・評論、プロデュース。配給やイベント企画・運営、執筆・講演、コーディネートや プロデュース等、様々な方法論を活用することにより、世界の優れたアニメーションの才能を世の中 に紹介する事業を行っている。主な映画祭の仕事に新千歳空港国際アニメーション映画祭の立ち 上げ、主な著書に『個人的なハーモニーノルシュテインと現代アニメーション論』(フィルムアート社)、 主なプロデュース作品にゲーム『マイエクササイズ』や短編アニメーション『不安な体』などがある。

ひろしま国際平和文化祭メディア芸術部門のメイン企画である 国際アニメーション映画祭「ひろしまアニメーションシーズン」は、

コンペティションとアワードを通じて、環太平洋・アジア地域の成果を世界へと発信すること で国際的な認知を高め、米国アカデミー賞公認の映画祭として認定もされました。アカデ ミー部門では、アニメーションを通じた教育プログラムを実施し、幼稚園・保育園から大学・ 事業者まで地域との連携により、広島の豊かな未来の創出に貢献できるよう試みました。 今後も、国際性と地域性をハイレベルに両立させた映画祭を継続していきます。

広島市中工場 広島市環境局 広島市環境局中工場 〒730-0826 広島市中区南吉島1丁目5番1号 TEL 082-249-8517 FAX 082-248-9468 EMAIL ka-na-kojo@city.hiroshima.lg.jp

「水の都ひろしま」構想と中工場

広島市中工場は優れたデザインの社会資本を整備するために、広島市が進めている"ひろしま2045:平和と創造のまち"の事業の一環として建設された施設で、前方に海を臨み、後方に市街地が広がる都市の玄関口であり、「水の都ひろしま」構想の主旨に沿って、環境を守り、つくり、伝えていく新しいアイデアとして、市民に親しまれる豊かな自然と水辺のコミュニティ空間を提供します。

21世紀にふさわしい理想的な施設との調和をめざして

日常生活で発生するごみは、近年特に質的にも量的にも変化し、その処理はすべての自治体だけではなく、市民一人ひとりにとっても大きな課題となっています。中工場は、21世紀にふさわしい清掃工場として、最新のごみ処理技術を採用し、公害防止対策や周辺地域と調和する環境保全対策を徹底し、従来の清掃工場のイメージを脱却した、より質の高い施設となっています。

公害防止と環境・災害対策への配慮

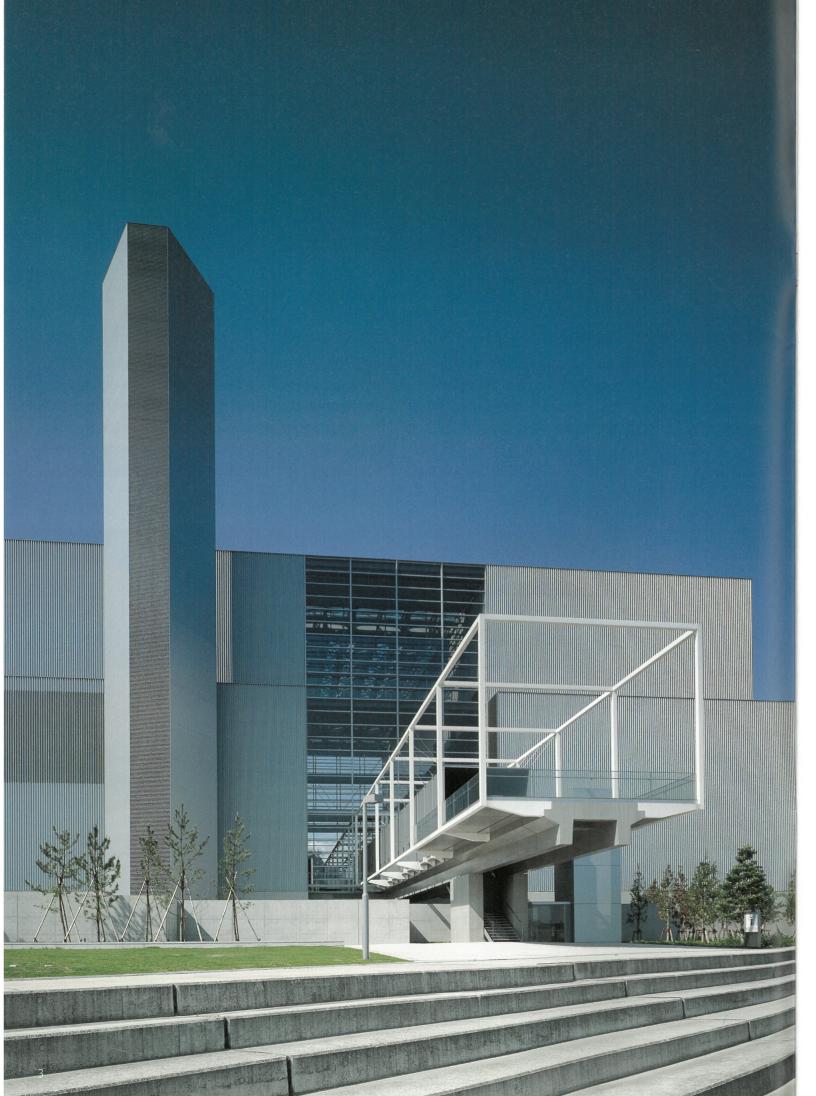
中工場では、高性能のろ過式集じん器、ガス吸収塔、触媒脱硝装置などの排ガス処理設備により、排ガスの中のばいじんやダイオキシンをはじめとする有害物質を除去します。プラント排水の一部や雨水は処理して施設内で再利用します。また、災害発生時にも安全かつ円滑にごみ処理が継続できるように配慮しています。

高度な余熱利用の推進

ごみを焼却するときに発生する大量の熱をエネルギー源に利用できる清掃工場の特性を最大限に活用するため、サーマルリサイクルについて積極的な取り組みを行っています。焼却炉の余熱は工場内の冷暖房及び給湯に利用し、また、蒸気タービン発電機による高効率発電の場内利用を行い、余剰電力は電力会社へ売電して、エネルギーを無駄にせず、リサイクルに役立てています。







建設概要	
所在地	広島市中区南吉島一丁目5番1号
敷地面積	約50,200m ²
階数	地上7階、地下1階
構造	鉄骨・鉄筋コンクリート造、
	鉄骨造、鉄筋コンクリート造
煙突	外筒鉄筋コンクリート造、
	内筒鋼板製、高さ59m
建築面積	約13,900m ²
延床面積	約45,500m ²
焼却能力	600t/24h
着工	平成11年7月
竣工	平成16年2月
事業費	約406億円 (本体事業費)
焼却炉設備工事	三菱重工業株式会社
建築設計·監理	谷口建築設計研究所
建築工事	五洋・りんかい日産・錦・
	大之木建設工事共同企業体
空気調和設備工事	日立プラント・一工・
	横山建設工事共同企業体
衛生設備工事	日比谷·岡崎建設工事共同企業体
電気設備工事	中電工・サンテック・
	松本建設工事共同企業体
エレベーター設備工事	株式会社日立製作所
環境展示	丹青社

		主要諸元		
	広島市中区南吉島一丁目5番1号	焼却炉	連続運転式ストー	-カ炉 3基
	約50,200m ²		200t/24h×3基	
	地上7階、地下1階		発熱量 高質	12,560kJ/kg (3,000kcal/kg)
	鉄骨・鉄筋コンクリート造、		基準	9,630kJ/kg (2,300kcal/kg)
	鉄骨造、鉄筋コンクリート造		低質	5,860kJ/kg (1,400kcal/kg)
	外筒鉄筋コンクリート造、	ボイラー	単胴自然循環式	水管ボイラー 3基
	内筒鋼板製、高さ59m		最大蒸発量 高田	E部 32.86t/h 低圧部 3.26t/h
	約13,900m²		最高蒸気圧力 高圧	E部 4.71MPa 低圧部 0.59MPa
	約45,500m ²		最高蒸気温度 高田	E部 425°C 低圧部 165°C
	600t/24h	蒸気タービン	単気筒形衝動単流排	非気式減速抽気混圧復水タービン 1
	平成11年7月		蒸気流量	75.51t/h
	平成16年2月		蒸気圧力	3.73 MPa
	約406億円 (本体事業費)		発電機出力	15,200kW
事	三菱重工業株式会社			
理	谷口建築設計研究所	公害防止基準		
	五洋・りんかい日産・錦・	排ガス	ばいじん	0.02g/m³N以下
	大之木建設工事共同企業体		硫黄酸化物	10ppm以下
工事	日立プラント・一工・		塩化水素	50ppm以下
	横山建設工事共同企業体		窒素酸化物	50ppm以下
	日比谷·岡崎建設工事共同企業体		ダイオキシン類	0.1 ng-TEQ/m³N以下
	中電工・サンテック・	排水	下水道法による抗	非水基準値以下

騒音·振動

臭気

騒音・振動規制法による規制基準値以下

悪臭防止法による規制基準値以下





受入供給設備	ごみ計量機 (最大秤量25t)	3基	灰出設備	焼却灰搬送装置	2系列(内1系列予	備)
	ごみ投入扉 (内扉付)	8門		灰ピット (400m³)	1	基
	ダンピングボックス(傾斜投入式)	2基		灰クレーン (定格荷重1.5t)	1	基
	ごみピット (10,500m³)	1基		金属回収装置	1	式
	ごみクレーン (定格荷重9t)	2基		金属ピット (100m³)	1	基
焼却設備	焼却炉 (200t/24h)	3基		金属クレーン (定格荷重0.5	t) 1	基
燃焼ガス冷却設備	高圧ボイラー (最大蒸発量32.86t/h)	3基		灰加湿機	2基(内1基予值	備)
	低圧ボイラー (最大蒸発量3.26t/h)	3基		主灰ピット(200m³)	1	基
排ガス処理設備	ろ過式集じん器 (パルスジェット式)	3基		集じん灰ピット(200m³)	1	基
	ガス吸収塔 (湿式アルカリ洗浄式)	3基		処理灰ピット(60m³)	1	基
	触媒脱硝装置 (固定床低温活性形)	3基		灰搬出クレーン(定格荷重1.	.7t) 1	基
排水処理設備	洗煙系排水処理設備	1式		集じん灰処理装置	1	式
	(キレート吸着処理方式)		電気設備	受変電設備 (受電電圧22,00	00V) 1	式
	有機系排水処理設備 (生物処理方式)	1式		ガスタービン発電設備 (2,4	00kW) 1	式
*-	無機系排水処理設備 (凝集沈殿ろ過方式)	1式	計装設備	監視制御装置	1	式
余熱利用設備	蒸気タービン発電設備	1式		データ処理装置	1	式
	(最大出力15,200kW)			プロセス制御装置	1	式
	低圧蒸気復水器 (176GJ/h) 1基(2	系列)				
	高温水供給設備 (6.28GJ/h)	1式				
通風設備	押込送風機	3基				
	$(38,100 \text{m}^3 \text{N/h} \times 110 \text{kW})$					
	二次押込送風機	3基				
	$(16,500 \text{m}^3 \text{N/h} \times 55 \text{kW})$					
	誘引送風機	3基				
	$(72,000 \mathrm{m}^3 \mathrm{N/h} \times 580 \mathrm{kW})$					

1基 1基 1式 1基 1基

1基 1基 1基 1基 1式 1式

1式 1式 1式 1式

■ ごみの流れ

ごみ収集車で集められたごみは、ごみピットに溜めた後に焼却炉で燃やします。ごみは焼却して灰にすることで、体積を約1/25に減らすことができます。

■ 焼却用空気の流れ

ごみピットの空気は、押込送風機によって燃焼に必要な空気として 焼却炉に送りこみ、ごみと一緒に焼却します。

■ 灰の流れ

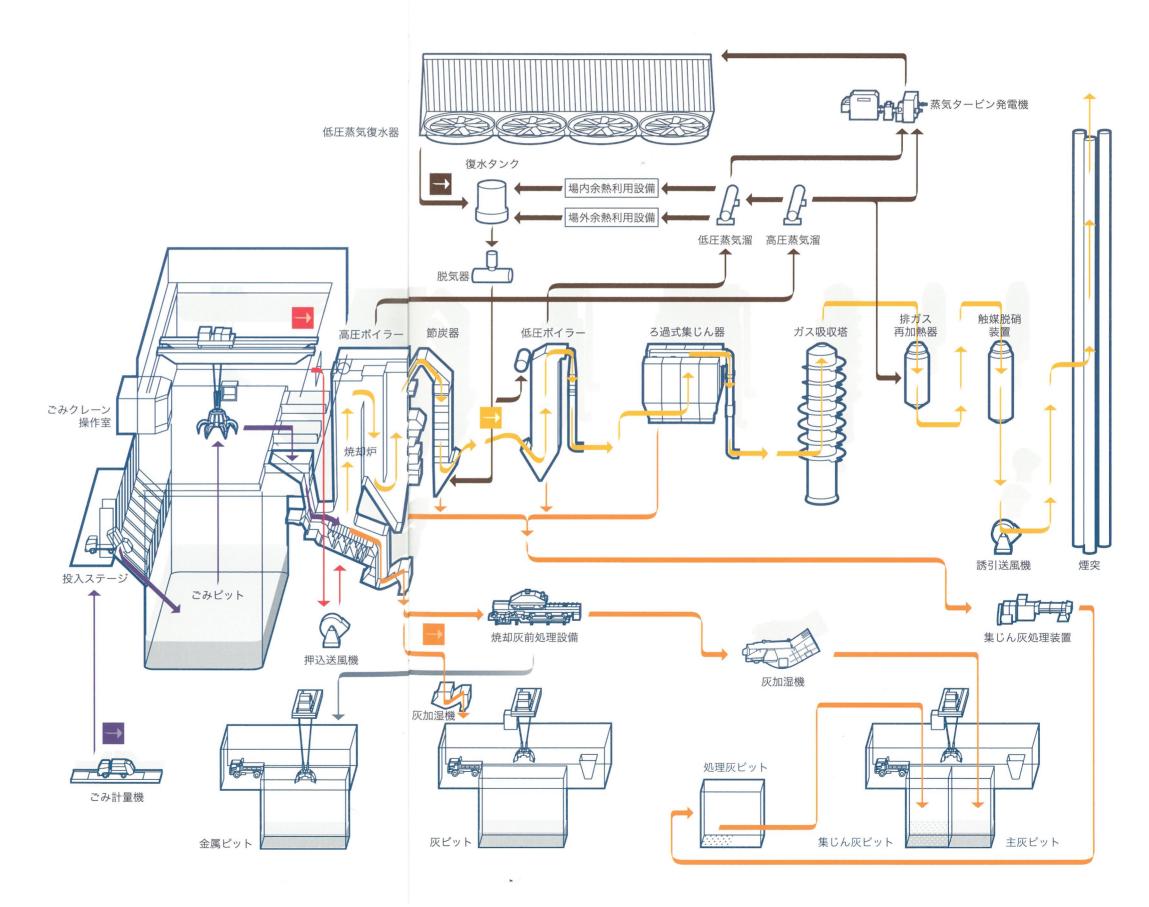
ごみを燃やした後に発生する主灰は、焼却灰前処理設備で磁選物を除去(金属ピットへ排出)し、灰加湿機で加湿し、主灰ピットに排出します。ろ過式集じん器等で捕集される飛灰は、集じん灰処理装置で混練処理し、集じん灰ピットに排出します。

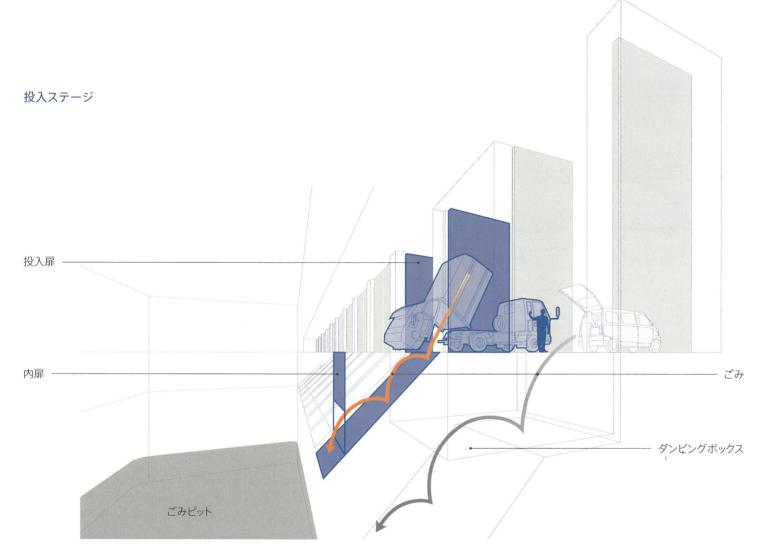
➡ 排ガスの流れ

ごみの焼却に伴い発生する燃焼排ガスは、ろ過式集じん器やガス 吸収塔、触媒脱硝装置で有害な物質を取り除き、煙突から排出します。

■ 蒸気/復水の流れ

ごみの焼却に伴い発生する燃焼ガスを利用して、高圧・低圧ボイラーで蒸気をつくります。この蒸気を使い蒸気タービン発電機で発電を行ったり、温水をつくり工場と近隣施設の冷暖房や給湯に利用します。







ごみ計量機

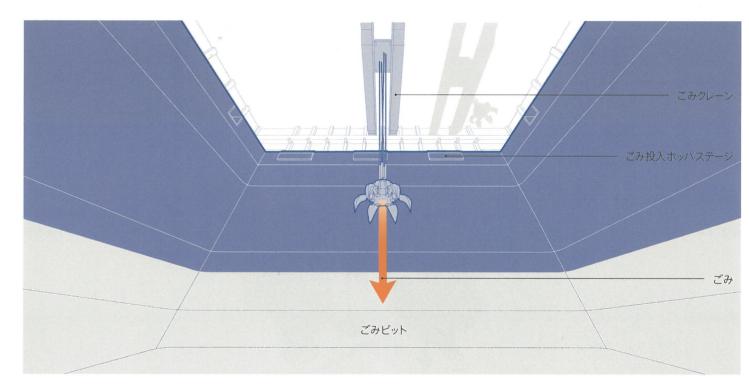
「ごみ計量機」は、ごみ収集車で運んできたごみを計量します。 ごみをのせた時の重さと、ごみを降ろした後の重さの差が、搬入 されたごみの量になります。ごみの量を計量することで、ごみの 処理に関する様々な計画に役立てます。



投入ステージ

「投入ステージ」は、ごみ収集車が集めてきたごみを、ごみピットへ 投入するところです。ごみ収集車が近づくと自動的に開く「投入扉」が 8ヶ所、普通のトラックからでも直接ごみを降ろすことができる「ダン ピングボックス」が2ヶ所設置してあります。ごみ収集車の転落事故 を防止するために、「投入扉」は、内側にも扉を設けた二重の構造に なっています。

ごみピット





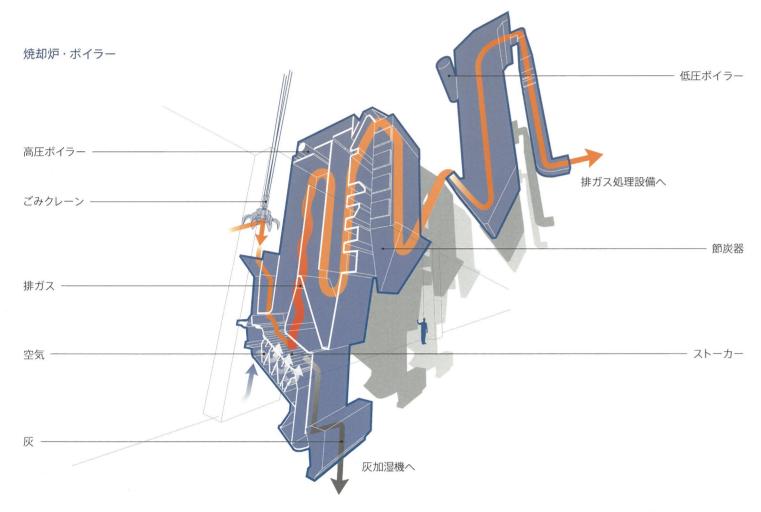
ごみピット

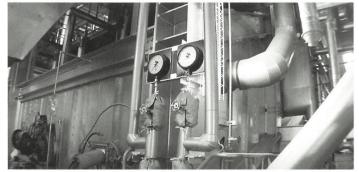
「ごみピット」は、投入ステージから降ろされるごみを溜めておくところです。大きさは、幅44m、奥行き16m、深さ15mで4階建てのビルの高さに相当し、約1週間分のごみ(最大で4,200トン)を溜めることができます。内部の空気を吸込口から焼却炉へ送り、ごみを燃やすための空気として使用します。ごみを高温で燃やすことで臭いの成分を分解し、内部の空気や臭いが外にもれないように工夫されています。



ごみクレーン

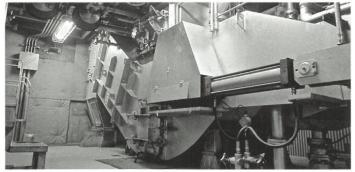
「ごみクレーン」は、ごみピットに溜められたごみを、燃えやすいようにかくはんし、焼却炉の投入口まで運びます。クレーンの先端に設置されたバケットで、一度に約9トンのごみをつかむことができます。「ごみクレーン操作室」から、人やコンピューターによってクレーンを操作することができます。





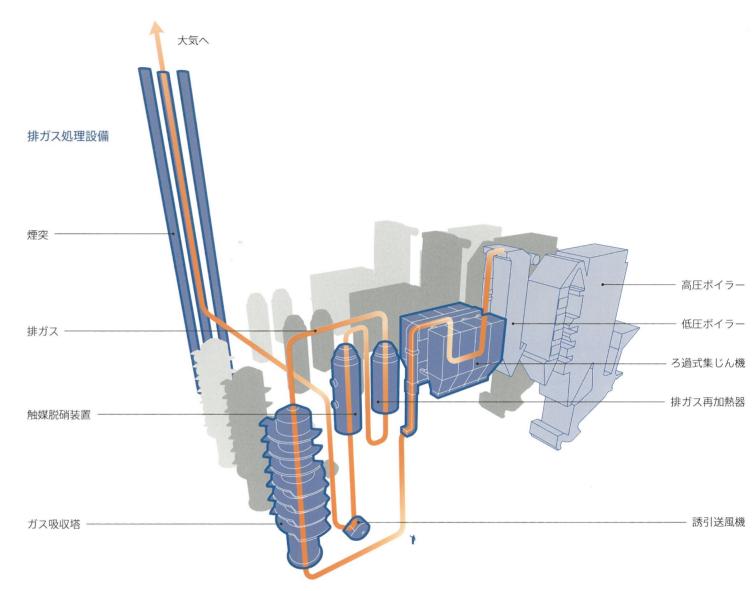
焼却炉・ボイラー

「焼却炉」は、1日に1基で200トンのごみを燃やすことができるところです。そして、「ボイラー」は、その熱を利用して蒸気を作るところです。ここには、3基の焼却炉が設置され、投入されたごみは、850°C以上の高温で、およそ4時間をかけて燃やされ、その熱で作られた蒸気は、発電や工場内の冷暖房に利用されています。



灰加湿機

「灰加湿機」は、装置内に水(再利用水)を張った状態で使用し、焼却炉でごみを燃やした後に残る灰を加湿して主灰ピットへ排出する装置で、2系列(内1系列予備)設置しています。また、焼却灰を薬剤により無害化処理しています





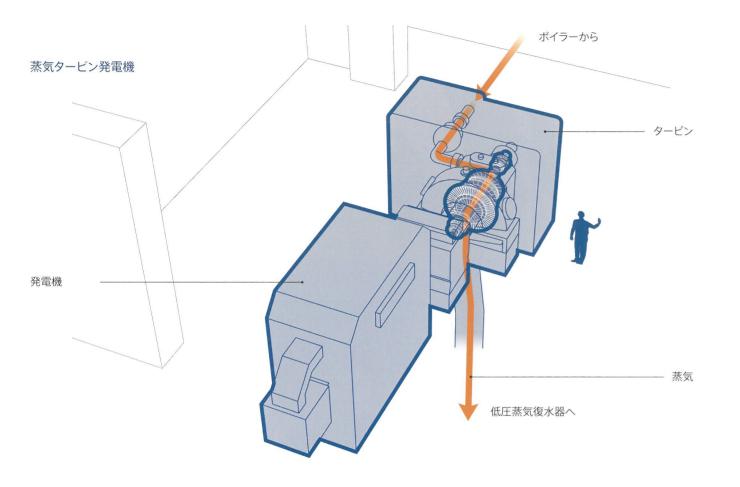
主灰ピット

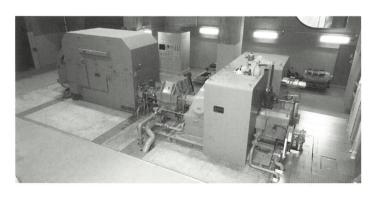
「主灰ピット」は、加湿安定化された焼却灰を貯留するピットです。 200㎡の貯留容量があり、3炉同時運転時に発生する焼却最大 発生量の4日分以上を溜めることができます。内部に設置された クレーンにより主灰は搬出車に積み込まれ、搬出されます。



排ガス処理設備

「排ガス処理設備」は、焼却炉でごみを燃やす際に発生する排ガスに 含まれる有害な物質を取り除くところです。ばいじん(ちり)やダイオ キシン類などを取り除くろ過式集じん器、硫黄酸化物や塩化水素を 取り除くガス吸収塔、窒素酸化物を取り除く触媒脱硝装置など 公害防止と環境対策に配慮したこれらの高性能の設備によって、 きれいな排ガスを作る工夫がされています。





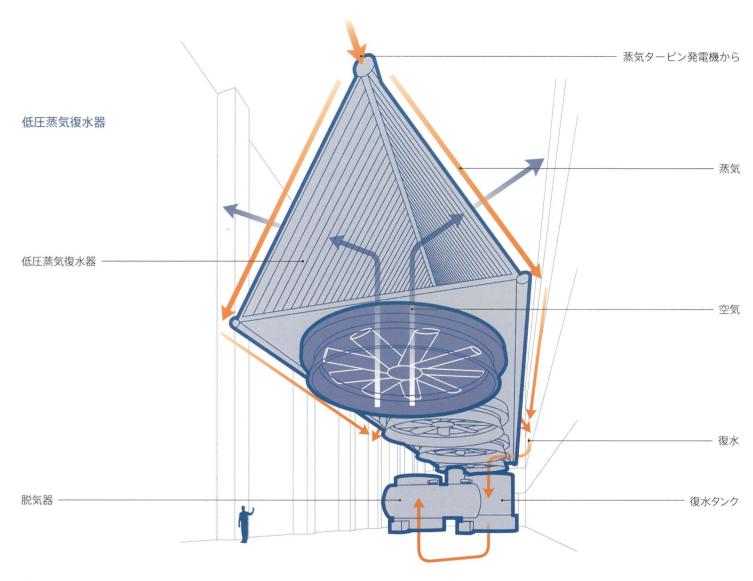
蒸気タービン発電機

「蒸気タービン発電機」は、ボイラーで作られた蒸気を使い、大きな 羽根車(タービン)を回転させて発電するところです。最大出力15,200 キロワット、約37,000世帯が使用できる電気の量を発電することが できます。この発電機により、工場内の電気をまかなうことができ、 また余った電気は、電力会社へ売るなど、エネルギーのリサイクル ができる清掃工場の特性を最大限に生かしています。



分析室

「分析室」は、ボイラーで使用する水の分析を行っているところです。 不純物が混ざっている水は、ボイラーの故障の原因となるため、 不純物を除去した純水を使用するとともに、ボイラー用薬剤を入れ て水質管理をしています。通常は、自動分析をしていますが、手作業 による分析も定期的に実施しています。





低圧蒸気復水器

「低圧蒸気復水器」は、ボイラーで作られた蒸気を発電に使用した 後に、大きなファンで空気を送り、蒸気を冷やして温水に戻すと ころです。この温水は「復水」と呼ばれ、復水タンクを経て再び ボイラーへ送り再利用します。



中央制御室

「中央制御室」は、焼却炉やボイラーをはじめ、工場内にある様々な機械の運転や、その監視を行うところです。普段はコンピューターによって自動運転をしていますが、必要に応じて、手動による運転をすることもできます。正面に設置してある大型モニターには、工場内の重要な設備の映像を表示することができ、安全に運転されているか常に確認することができます。

13

ecorium

Ecology + Atrium

エコリアムは、エコロジーとアトリウム(広場)から生まれました。 中工場/エコリアムでは、広島市のごみ行政についてのさまざまな 情報を提供しています。また、ガラス越しに実際に稼動している ごみの処理施設を見ることができます。環境を守り続ける発想。 そして「水と緑と共存する街づくり」を目指して、エコリアムは、市民 にも環境にもやさしく、親しみのある場所になるように作られました。



広島市の清掃事業の歴史を年代順に表示しています。

B 中工場インフォメーション

タッチパネルで中工場の稼働情報や集計データなどを見ることができます。

Cエコリアムクイズ

クイズ形式で工場の設備やごみ処理について知ることができます。

D 焼却施設インフォメーション

◀ 広島市街

タッチパネルで焼却施設に関する詳しい情報を見ることができます。

E映像展示

焼却施設ギャラリー

C エコリアムクイズ

A 清掃事業の歩み

B 中工場インフォメーション

D 焼却施設インフォメーション

60インチ3台の大画面で地球環境に関する映像を放映しています。

F 中工場模型展示

ごみ処理施設の実際の100分の1サイズの模型が展示してあります。

■■■ E 映像展示

ecorium

G パッカー車展示

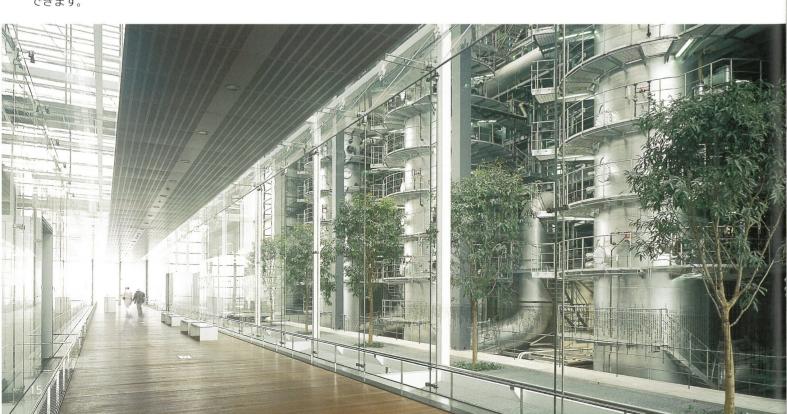
焼却施設ギャラリー

- B 中工場インフォメーション
- D 焼却施設インフォメーション
- F中工場模型展示

G パッカー車展示

広島市で実際に使用したごみ収集車をカットした実車が展示してあります。

広島湾▶









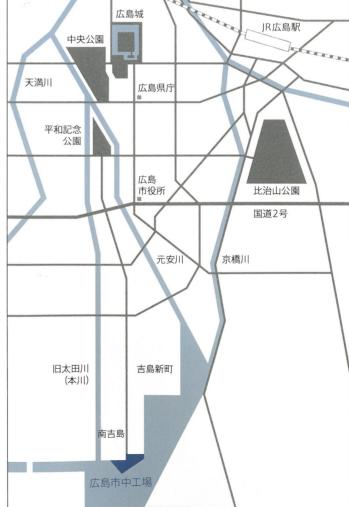
ECOASIS

Ecology + Oasis

エコアシスは、エコロジーとオアシスから生まれました。 中工場/エコアシスは、前方に海を、後方に市街地が広がる都市の 玄関口に設けられた市民の憩いの場です。「水の都ひろしま」構想 に沿って、豊かな自然と水辺のコミュニティ空間を提供します。 私達の憩いの場。まるでオアシスのように、大きな海と緑に包ま れた開放的な空間エコアシス。自然とのふれあいを大切に、そして 豊かな心も創造していく心地よい場所になるように作られました。



案内図



配置図



JR 広島駅より広島バス吉島営業所行「南吉島」下車徒歩5分

グラフィック:Tamotsu Yagi Design 写真撮影:北嶋俊治・桐田和雄・丹青社 環境を考えた紙を使用しています